PCIバス搭載 PC98-NXシリーズ・DOS/Vマシン

Fast Ethernet LANアダプタ

ET100-PCI-S2

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

103584-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社PLANTコールセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA,PLANTは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Ethernetは、米国 Xerox Corporationの登録商標です。
- Microsoft,Windows,Windows NT,MS,MS-DOSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- NetWareは、米国 Novell,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、Fast Ethernetのネットワークに接続することができます。より快適にご活用いただくために、本マニュアルをよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

本書での呼び方

呼び方	意味
NOS ネットワークOS	Network Operating System
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Edition Operating System、 Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me, Windows 98およびWindows 95の総称
Windows 98/95	Windows 98およびWindows 95の総称
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 Workstation
Windows 3.1	Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1
Windows	Windows XP,Windows 2000,Windows Me,Windows 98, Windows 95,Windows NT 4.0およびWindows 3.1の総称
NetWare 4.x	NetWare 4.1J/4.11J/4.2
NetWare 5.x	NetWare 5.0/5.1
NetWare 4.x/5.x	NetWare 4.xおよびNetWare 5.xの総称

本書の読み方

以下の流れに沿って、必要な個所のみお読みください。

第1章

取り付け前の確認・準備

本製品を取り付ける前の確認・準備を行います。

第2章

取り付け

本製品をパソコンに取り付けます。

本製品のドライバをインストールします。
お使いのOSによって方法が異なるので、
必要なページを参照してください。

・Windowsへインストールする場合

第3章

Windowsへのインストール

・Windows以外のネットワークOSへインストールする場合

第4章

Windows以外のネットワークOSへのインストール

もくじ

はじめに ····· i
本書の読み方 ····· ii
もくじ ····· iii
安全にお使いいただくために ····· v
本製品の特長 ····· viii

第1章 取り付け前の確認・準備 ····· 1
箱の中の確認 ····· 2
各部の名称・機能 ····· 3
動作環境の確認 ····· 4
バックアップディスクの作成 ····· 7

第2章 取り付け ····· 9
Windows XP/2000で使うとき ····· 10
ネットワークへの接続 ····· 12

第3章 Windowsへのインストール ····· 19
1. Windows XP ····· 20
2. Windows 2000 ····· 25
3. Windows Me ····· 31
4. Windows 98 ····· 37
5. Windows 95 ····· 44
6. Windows NT 4.0 ····· 57
7. インストール後の確認 ····· 65
Windows XPでの確認 ····· 65
Windows 2000での確認 ····· 68
Windows Me/98/95での確認 ····· 71
Windows NT 4.0での確認 ····· 77

第4章 Windows以外のネットワークOSへのインストール ・・・・・・・・・81

1. NetWare 5.xサーバ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
NetWare 5.xサーバの新規インストール時の場合 ・・・・・・・ 82
NetWare 5.xサーバへ追加する場合 ・・・・・ 88

2. NetWare 4.xサーバ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
NetWare 4.xサーバの新規インストール時の場合 ・・・・・・・ 95
NetWare 4.xサーバへ追加する場合 ・・・・100

3. Client for 386ODI・・・・・・・・・・・・・・・・・103

ふろく ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109

困ったときには・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110

WOLとは？ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・133

インストールしたソフトを削除するには ・・・・137

Windows Me/98/95でのネットワークコンポーネントのインストール 148

用語解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・152

仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・153

PLANTコールセンターへのお問い合わせ ・・・・・・・・・154

サポートソフトのバージョンアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・155

保証について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・156

修理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・157

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告



本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。



本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。



煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。



本製品を接続する場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。

- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- 給電されているLANケーブルは絶対に接続しないでください。給電されているLANケーブルを接続した場合には発煙したり、火災の原因となることがあります。

⚠注意

注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）

禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本製品の特長

ネットワークをビジュアルに！ LED表示

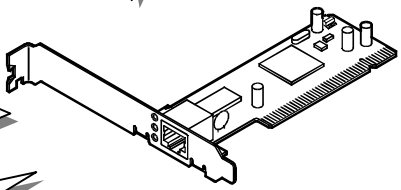
「10/100/ACT」の3つのLEDでネットワーク状態が一目瞭然

省スペースPCにも最適

Low Profile 取付金具を標準添付

ブロードバンド対応

32 ビットバスマスタ方式や全二重対応 100BASE-TX 通信で高速ダウンロードにも余裕の対応



WOL対応、Windowsをフル活用

WOL（Wake On LAN）機能に対応、さらに専用ソフト「Magical Waker」添付。
（WOLとはLAN経由でパソコンの電源をONにする機能です。）
Windowsのネットワークを有効に活かせます。
※WOLについてはサポート対象外となります。

システム構築に最適！ 各OSに対応

Windows 以外に NetWare にも対応

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

第1章

取り付け前の確認・準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の確認や準備について説明します。

箱の中の確認 2ﾍﾟｰｼﾞ

箱の中身を確認します。

各部の名称・機能 3ﾍﾟｰｼﾞ

本製品の各部の機能・名称を確認します。

動作環境の確認 4ﾍﾟｰｼﾞ

本製品に必要な動作環境を確認します。

バックアップディスクの作成 7ﾍﾟｰｼﾞ

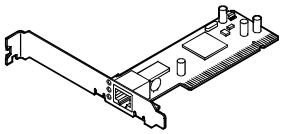
添付のサポートソフトディスクのバックアップディスクを作成します。

箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社PLANTコールセンターまでお知らせください。

箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

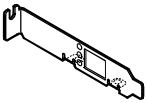
☐ 本製品（1枚）



☐ サポートソフト（1枚）
［3.5インチ2HD（1.44MB）］



☐ Low Profile用取付金具（1個）



☐ Wake On LANケーブル（1本）



☐ ハードウェアシリアルNo.シール
（1枚）



※ハードウェアシリアルNo.シールを
ハードウェア保証書とユーザー
登録カードに貼ってください。

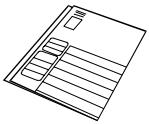
☐ ハードウェア保証書（1枚）



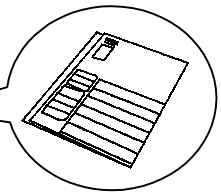
☑ 取扱説明書（1冊）



☐ ユーザー登録カード（1枚）



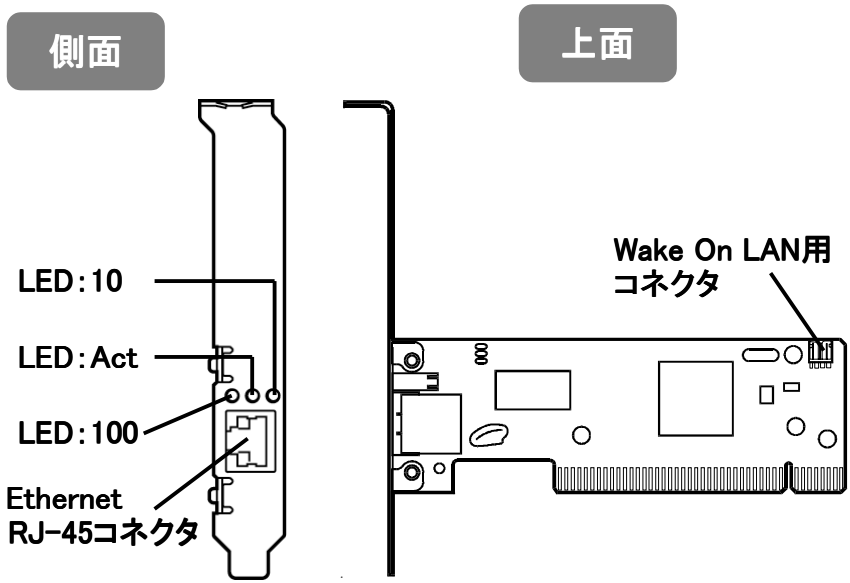
ユーザー登録は済ませましたか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。
登録してから次ページへ進みましょう。



各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

・本製品の各部の名称



・LEDについて

LEDの状態により以下の意味があります。

LED	状態
10	点灯:10BASE-Tネットワークに接続されている 消灯:10BASE-Tネットワークに接続されていない
Act	点滅:データ送受信中
100	点灯:100BASE-TXネットワークに接続されている 消灯:100BASE-TXネットワークに接続されていない

・Wake On LAN用コネクタについて

Wake On LANを使用する場合に、パソコン側のコネクタと添付のWake On LAN用ケーブルで接続するためのコネクタです。

動作環境の確認

本製品の動作環境を確認します。

対応機種・OS・NOS

PCI(Peripheral Component Interconnect) Ver 2.0以降のバスを搭載し、

フロッピーディスクドライブ(サポートソフトのインストール用)を搭載※1した下記の機種

※1 フロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。

対応機種	対応OS・NOS(日本語版のみ)
NEC PC98-NX シリーズ	・Windows XP ・Windows 2000 ・Windows Me ・Windows 98(Second Edition含む) ・Windows 95 ・Windows NT 4.0
DOS/Vマシン※2	・Windows XP ・Windows 2000 ・Windows Me ・Windows 98(Second Edition含む) ・Windows 95 ・Windows NT 4.0 ・Windows 3.1(MS-DOS Ver.5.0/V(PC DOS J5.0/V)以降) ・MS-DOS Ver.5.0/V(PC DOS J5.0/V)以降 ・NetWare 4.x/5.x

※2 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。

対応NOS環境

クライアント･サーバ

日本語Windows XP
日本語Windows 2000
日本語Windows Me/98/95
日本語Windows NT 4.0
NetWare 4.x/5.x

ピア･ツー･ピア

日本語Windows XP
日本語Windows 2000
日本語Windows Me/98/95
日本語Windows NT 4.0

対応ドライバ

386ODI 3.3
NDIS 3/4/5



注意！

【Windows 3.1,MS-DOS(PC DOS)で使用時の注意】
メモリマネージャを利用する場合、32Bit I/O アクセス可能なバージョンが必要です。
DOS/V マシンの場合

EMM386.EXE	**Ver.4.49 以降(@nifty の Microsoft Station などで入手可能)**
VMM386.EXE	**Ver.3.51 以降**
QEMM386.SYS	**Ver.7.0 以降**
386MAX.SYS	**Ver.6.03 以降**

フロッピーディスクドライブが無い場合

本製品を使用するには、「サポートソフト」ディスクをインストールするためのフロッピーディスクドライブが必要です。
パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、以下を行ってください。

1 インターネット上の弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/lib/）より、本製品の「サポートソフト」のファイルを入手します。

2 ハードディスクドライブ（Windowsなどがインストールされているドライブ）に、任意のフォルダを作成し、入手したファイルをそのフォルダで展開してください。
※解凍方法は弊社ホームページの「サポートライブラリ」（http://www.iodata.jp/lib/）の「解凍方法」を参照してください。

このあと、【第3章】でのインストール時の手順内では、
サポートソフトディスクが要求された時に、上記の作成したフォルダ内の「WINXP」（「WIN2000」「WINME」「WIN98」「WIN95」「WINNT40」フォルダ）を指定してください。
また、【第4章 Windows以外のネットワークOSへのインストール】では、展開したディレクトリ内のパスを指定してください。

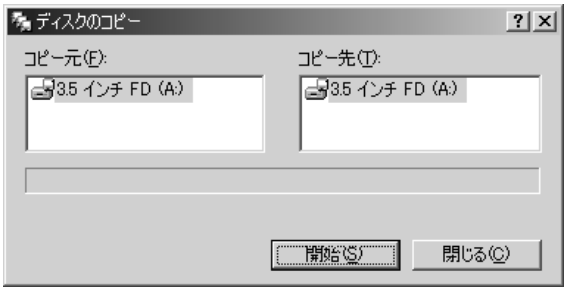
バックアップディスクの作成

本製品に添付されている「サポートソフト」ディスクは、必ずバックアップし、
バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてお使いください。
ここでは、Windowsでの実行用ディスクの作り方を説明します。

1 1.44MBでフォーマット済みの空きフロッピーディスク(3.5インチ 2HD)を用意します。

2 「サポートソフト」ディスクを書き込み禁止にします。

3 [マイコンピュータ]→[3.5インチ FD]を右クリックし、
[ディスクのコピー]を選択します。



4 メッセージにしたがって、バックアップします。
「サポートソフト」ディスクと空きのフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップします。

注意！

「サポートソフト」ディスクを破損した場合の修理は有償です。
必ずバックアップし、バックアップディスクの方をお使いください。
「サポートソフト」ディスクは大切に保管してください。

MEMO

第2章

取り付け

この章では、本製品をパソコンへ取り付け、ネットワークへ接続する方法について説明しています。

Windows XP/2000で使うとき 10ﾍﾟｰｼﾞ

Windows XPおよびWindows 2000で取り付け前に行う作業について説明します。

ネットワークへの接続 12ﾍﾟｰｼﾞ

本製品をネットワークに接続します。

Windows XP/2000で使うとき

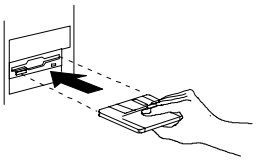
Windows XPやWindows 2000で使う場合は、本製品をパソコンに取り付ける前に、以下の手順でサポートソフト内の「RENINF」を実行してください。
（以下の画面はWindows XPでの例です。）

Windows XPおよびWindows 2000以外の他のOSで使う場合は読み飛ばして12ページへお進みください。

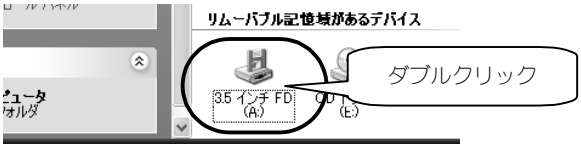
参考

RENINF は、Windows XP および Windows 2000 標準の INF ファイルのリネームを行うソフトウェアです。
本製品を Windows XP および Windows 2000 で使用する場合は、本製品をパソコンに取り付ける前に以下の手順で[INF ファイルのリネーム]を実行しておく必要があります。
[INF ファイルのリネーム]を実行後、元の Windows XP および Windows 2000 標準の INF ファイルに戻したい場合は、次ページ4の手順の画面で[INF ファイルのリストア]を実行してください。

1 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



2 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリック後（Windows 2000の場合は[マイコンピュータ]をダブルクリック後）、[3.5インチFD]をダブルクリックします。



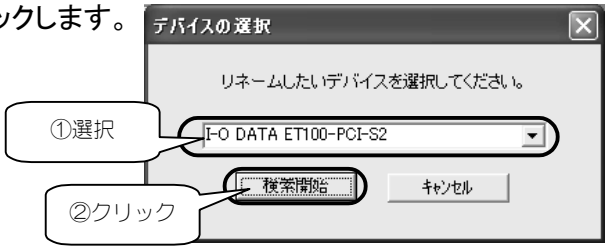
3 [RENINF]をダブルクリックします。



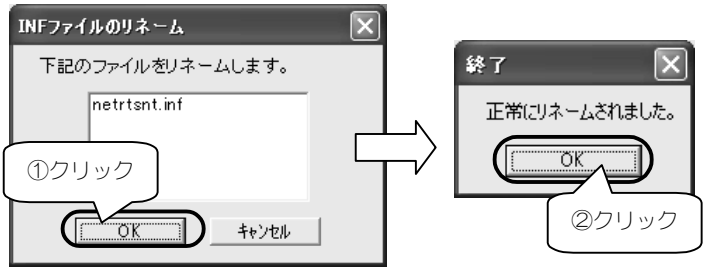
4 [INFファイルのリネーム]ボタンをクリックします。



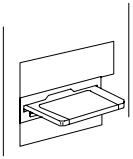
5 [I-O DATA ET100-PCI-S2]を選択し、[検索開始]ボタンをクリックします。



6 後は順に[OK]ボタンをクリックします。



7 「サポートソフト」ディスクを取り出します。



8 Windowsを終了した後、パソコンの電源を切ります。

以上で終了です。
次ページへお進みください。

ネットワークへの接続

ここでは、本製品をネットワークに接続する方法を説明します。



注意！

ボードの取り付け、取り外しの際は、必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切った後、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。



参考

取り付ける PCI バススロットによって本製品が動作しない場合（以下の例のような場合）があります。その場合は、他の PCI バススロットに取り付けてください。

例）パソコンに本製品を取り付け、Windows NT 4.0 を起動します。
次に Windows NT 4.0 用ドライバをインストール後、Windows NT 4.0 の再起動中に「イベントログ」でエラー表示される場合があります。この場合は、本製品のドライバを削除後、電源を切って本製品を一旦取り外し、他の PCI スロットに取り付けてください。
（詳細は【困ったときには】の 129 ページをご覧ください。）

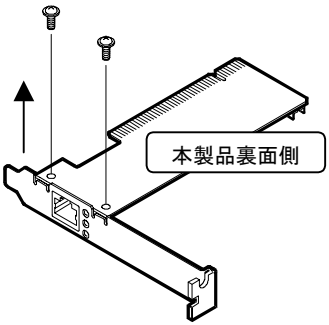
Low Profile PCI搭載パソコンに取り付ける場合

本製品をLow Profile PCI搭載パソコンに取り付ける場合は、添付の「Low Profile用取付金具」を取り付けてください。

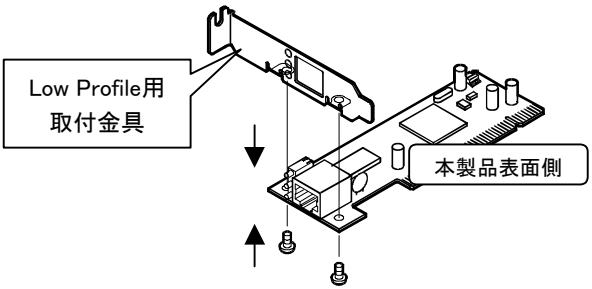
注意！

取付時には手を切らないよう十分にご注意ください。

1 本製品を裏返し、プラスドライバなどを使ってネジを取り外します。



2 取付金具を「Low Profile用取付金具」と入れ替えて、ネジでとめてください。



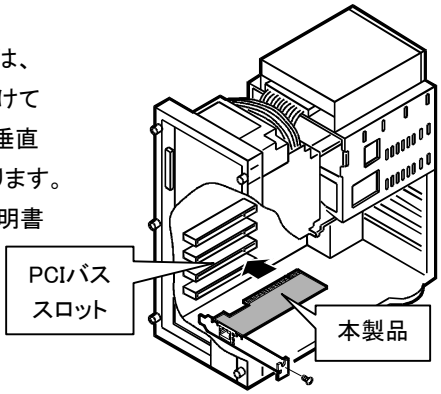
パソコンへ取り付ける

1 パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、
パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコンのカバーを取り外します。
取り外し方については、パソコンの取扱説明書を参照してください。

3 空いているPCIバススロットのスロットカバーを取り外してください。

4 PCIバススロットに本製品を取り付けます。
本製品がPCIバススロットに適切に装着されることを確認しながら押し込みます。
（ご使用のパソコンによっては、
本製品の部品面を下に向けて
差し込む場合や本製品を垂直
に差し込む場合などがあります。
詳しくはパソコンの取扱説明書
をご参照ください。）



5 PCIバススロットに本製品が確実に固定されるように、スロットカバー用のネジを取り付けます。

6 Wake On LAN機能を使用する場合は、次ページを参照してください。

Wake On LAN機能を使用する場合

本製品には、Wake On LAN機能があります。

注意！

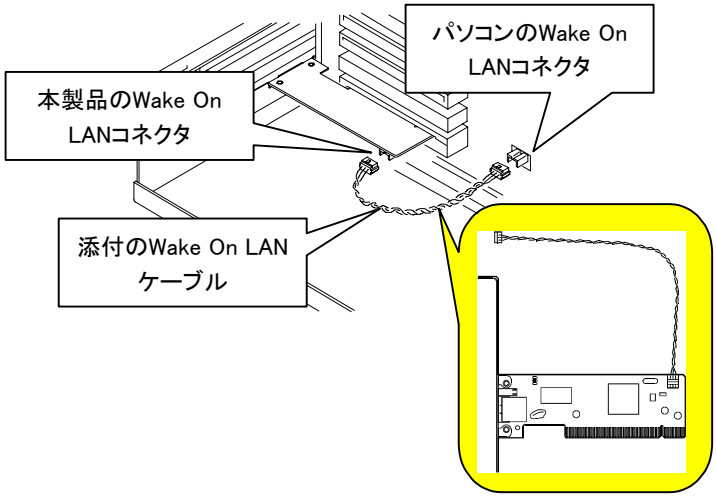
Wake On LAN 機能を使うには、パソコン本体の BIOS を設定する必要があります。
BIOS の設定の詳細は、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

参考

Wake On LAN とは？
→ネットワークでつながれたパソコンから他のパソコンを起動する機能です。
Magic Packet と呼ばれるパケットを、本製品を取り付けたパソコンで受信することにより起動します。
パソコン本体が Wake On LAN に対応している必要があります。

・パソコンにWake On LANコネクタがある場合

Wake On LAN機能を使う場合は、以下のように本製品の「Wake On LANコネクタ」とパソコン本体の「Wake On LANコネクタ」を接続してください。



・パソコンにWake On LANコネクタがなく、PCIバスがRevision 2.2以上に対応している場合

ケーブルを接続していなくてもWake On LAN機能を使用できます。

7 パソコンのカバーとすべての周辺機器やケーブルを元に戻します。

以上で本製品の取り付けは終了です。
次ページへお進みください。

ケーブルを接続する

1 本製品をLANケーブルでネットワークに接続します。

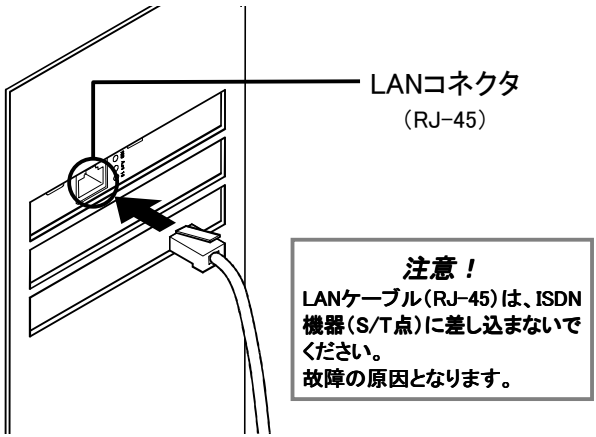
LANケーブルは、以下のケーブルをお使いください。

・*10BASE-Tでご利用になる場合*

→ カテゴリー3,4または5のケーブル

・*100BASE-TXでご利用になる場合*

→ 非シールドツイストペアケーブルカテゴリー5のケーブル



注意！
LANケーブル（RJ-45）は、ISDN機器（S/T点）に差し込まないでください。
故障の原因となります。

この後、Windowsをお使いの場合は、19ページ【第3章】へお進みください。
Windows以外をお使いの場合は、81ページ【第4章】へお進みください。

MEMO

第3章

Windowsへのインストール

この章では、本製品のドライバソフトのインストール方法を説明します。
お使いのOSに該当するページのみをご覧ください。

1. Windows XP 20ﾍﾟｰｼﾞ

Windows XPへのインストール方法を説明します。

2. Windows 2000 25ﾍﾟｰｼﾞ

Windows 2000へのインストール方法を説明します。

3. Windows Me 31ﾍﾟｰｼﾞ

Windows Meへのインストール方法を説明します。

4. Windows 98 37ﾍﾟｰｼﾞ

Windows 98へのインストール方法を説明します。

5. Windows 95 44ﾍﾟｰｼﾞ

Windows 95へのインストール方法を説明します。

6. Windows NT 4.0 57ﾍﾟｰｼﾞ

Windows NT 4.0へのインストール方法を説明します。

7. インストール後の確認 65ﾍﾟｰｼﾞ

インストールが正常かどうかの確認方法を説明します。

1. Windows XP

ここでは、Windows XPでのインストール手順について説明します。

注意！

パソコンへ Windows XP をインストールする、もしくは、OS を Windows XP にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。
Windows XP のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

・*「サポートソフト」ディスク*



【バックアップディスクの作成】(7 ページ)で作成したディスクの方をご使用ください。

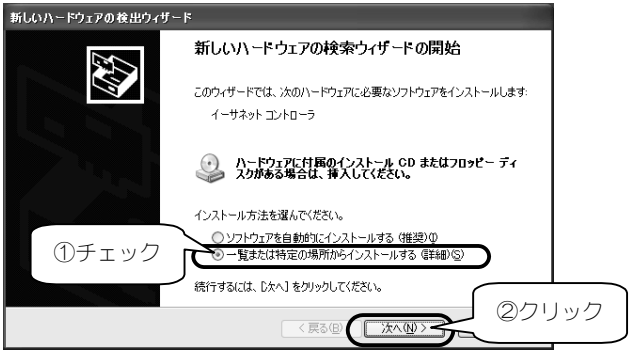
注意！

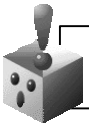
パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。
次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。
また、22 ページ *5* の手順で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の[WINXP]フォルダを指定してください。

インストール

1 Windows XPを起動します。
※コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

2 しばらくして、以下の画面が表示されますので、
[一覧または特定の場所からインストールする]をチェック後、
[次へ]ボタンをクリックします。

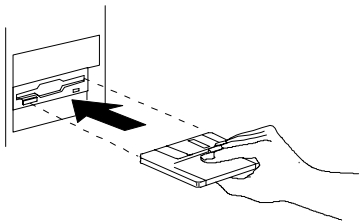




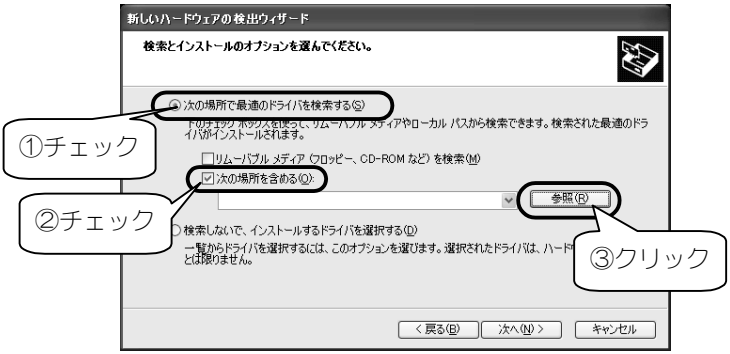
このインストール画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の
113 ページ
をご参照ください。

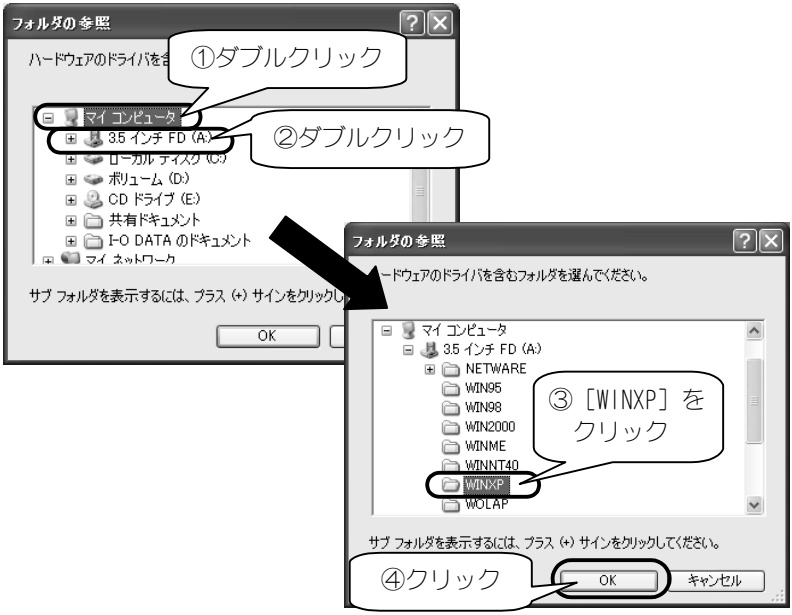
3 「サポートソフト」ディスク
をフロッピーディスクドライ
ブにセットします。



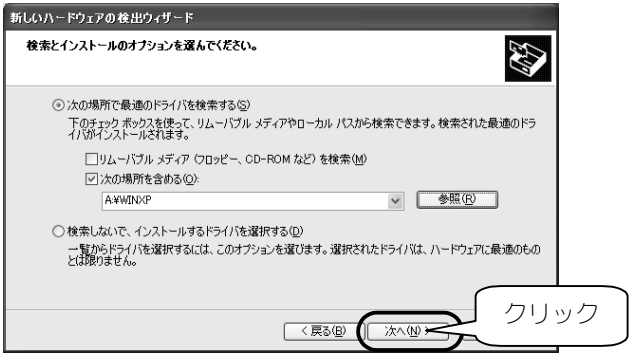
4 [次の場所で最適のドライバを検索する]をチェック後、[次の場所を含める]のみをチェックして、[参照]ボタンをクリックします。（[リムーバブルメディア…・]の項目のチェックは外してください。）



5 [マイコンピュータ]→[3.5インチFD]を順にダブルクリックし、[WINXP]をクリック後、[OK]ボタンをクリックします。

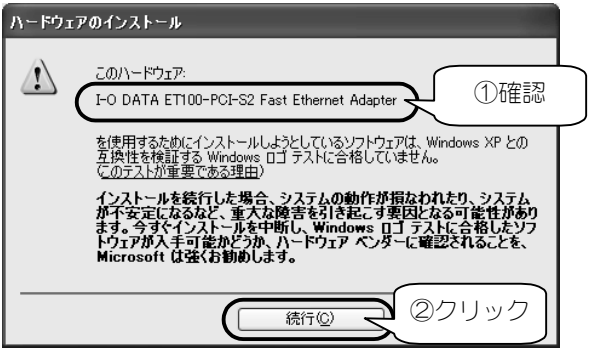


6 [次へ]ボタンをクリックします。



7 [I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]と表示されていることを確認後、[続行]ボタンをクリックします。

ボタンをクリック後、ファイルのコピーを開始します。



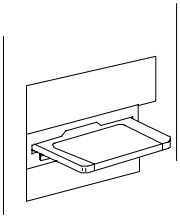
参考

弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社は WHQL という組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。
このたびお買い上げ頂いた製品は現時点では認定を受けておりません。

8 しばらくして以下の画面が表示されたら、
［完了］ボタンをクリックします。



9 「サポートソフト」ディスクを取り出します。



以上で、Windows XPへのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】（65ページ）へお進みください。

2. Windows 2000

ここでは、Windows 2000でのインストール手順について説明します。

注意！

パソコンへ Windows 2000 をインストールする、もしくは、OS を Windows 2000 にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。
Windows 2000 のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

・*「サポートソフト」ディスク*



【バックアップディスクの作成】(7 ページ)で作成したディスクの方をご使用ください。

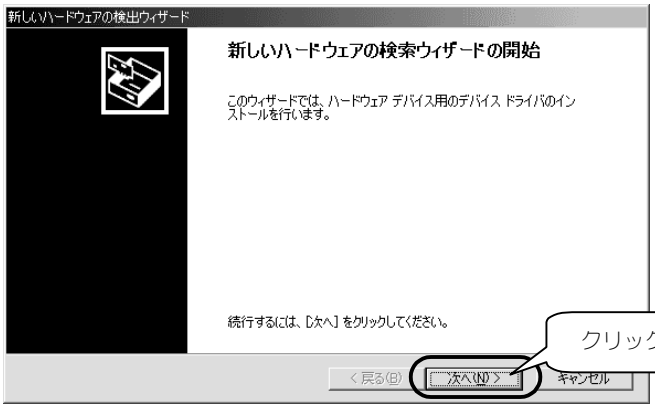
注意！

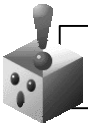
パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。
次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。
また、28 ページ6の手順で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の[WIN2000]フォルダを指定してください。

インストール

1 Windows 2000を起動します。
※Administrator権限でログオンしてください。

2 しばらくして、以下の画面が表示されますので、
[次へ]ボタンをクリックします。

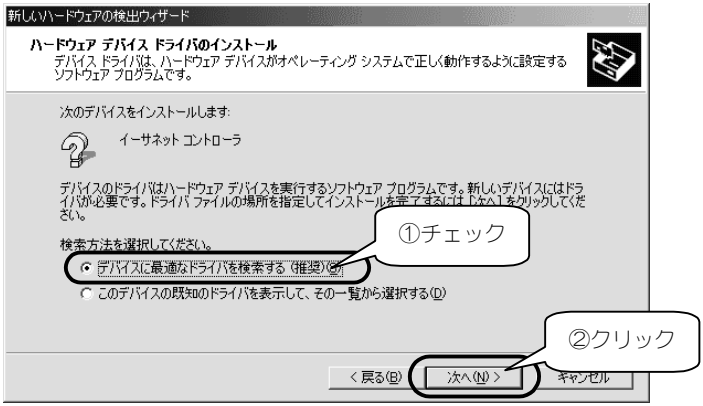




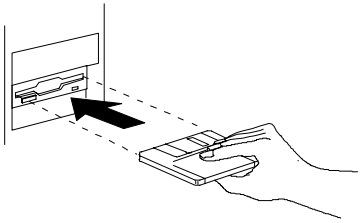
このインストール画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の
113 ページ
をご参照ください。

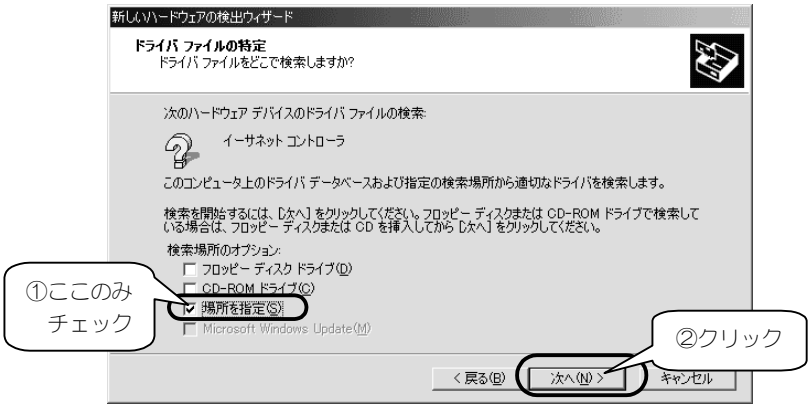
3 [デバイスに最適なドライバ…]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



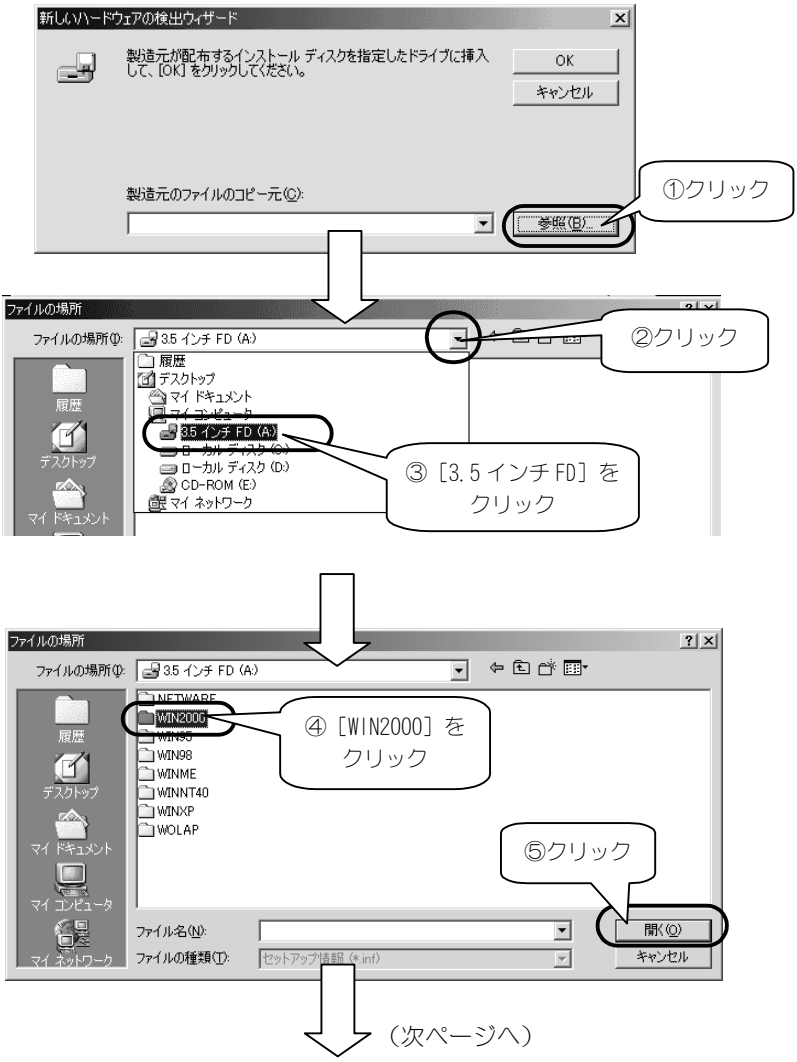
4 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



5 [場所を指定」のみをチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [参照]ボタンをクリックし、
[3.5インチFD]（以下の例では A:）内の[WIN2000]を指定します。
指定後、[OK]ボタンをクリックします。

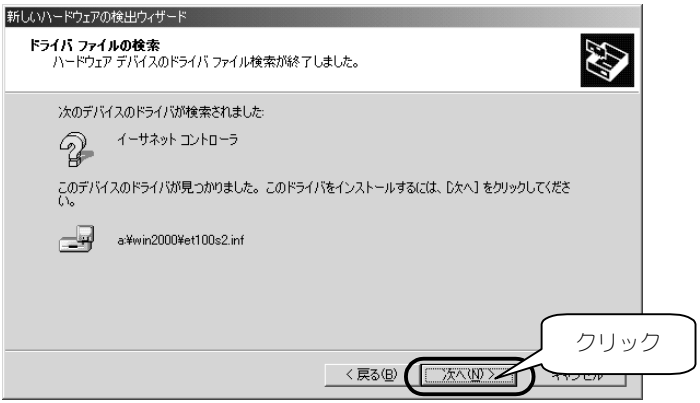


（次ページへ）

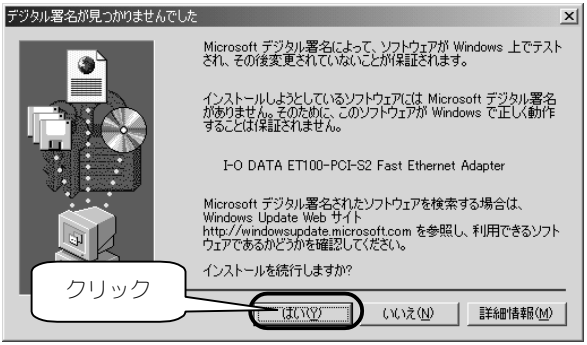
（前ページからの続き）



7 [次へ]ボタンをクリックします。



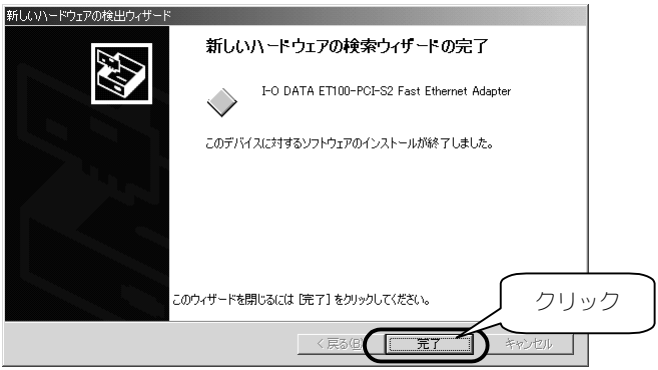
8 [はい]ボタンをクリックします。



参考

弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社は WHQL という組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。
このたびお買い上げ頂いた製品は現時点では認定を受けておりません。

9 [完了]ボタンをクリックします。



10 「サポートソフト」ディスクを取り出します。

以上で、Windows 2000へのインストールは終了です。
次に、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(65ページ)へお進みください。

3. Windows Me

ここでは、Windows Meでのインストール手順について説明します。

注意！

パソコンへ Windows Me をインストールする、もしくは、OS を Windows Me にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。
Windows Me のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

・*「サポートソフト」ディスク*



【バックアップディスクの作成】(7 ページ)で作成したディスクの方をご使用ください。

注意！

パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。
次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。
また、33 ページ4の手順で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の[WINME]フォルダを指定してください。

・*「Windows Me CD-ROM」ディスク*

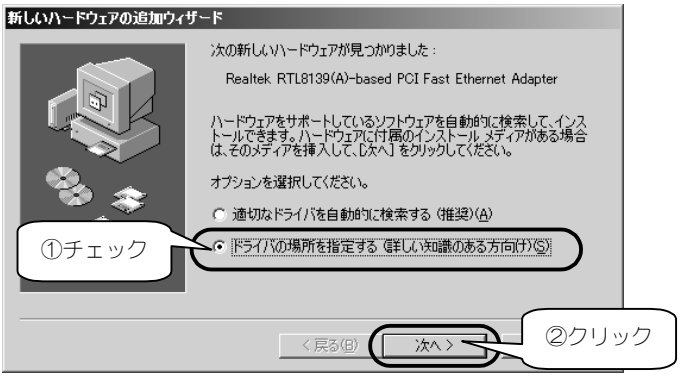


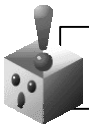
Windows Me プリインストールパソコンをお使いの場合、CD-ROM は必要ありません。

インストール

1 Windows Meを起動します。

2 しばらくして、以下の画面が表示されますので、
[ドライバの場所を指定する……]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。

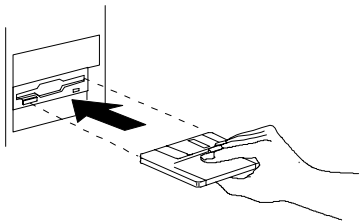




このインストール画面が
表示されない場合は…

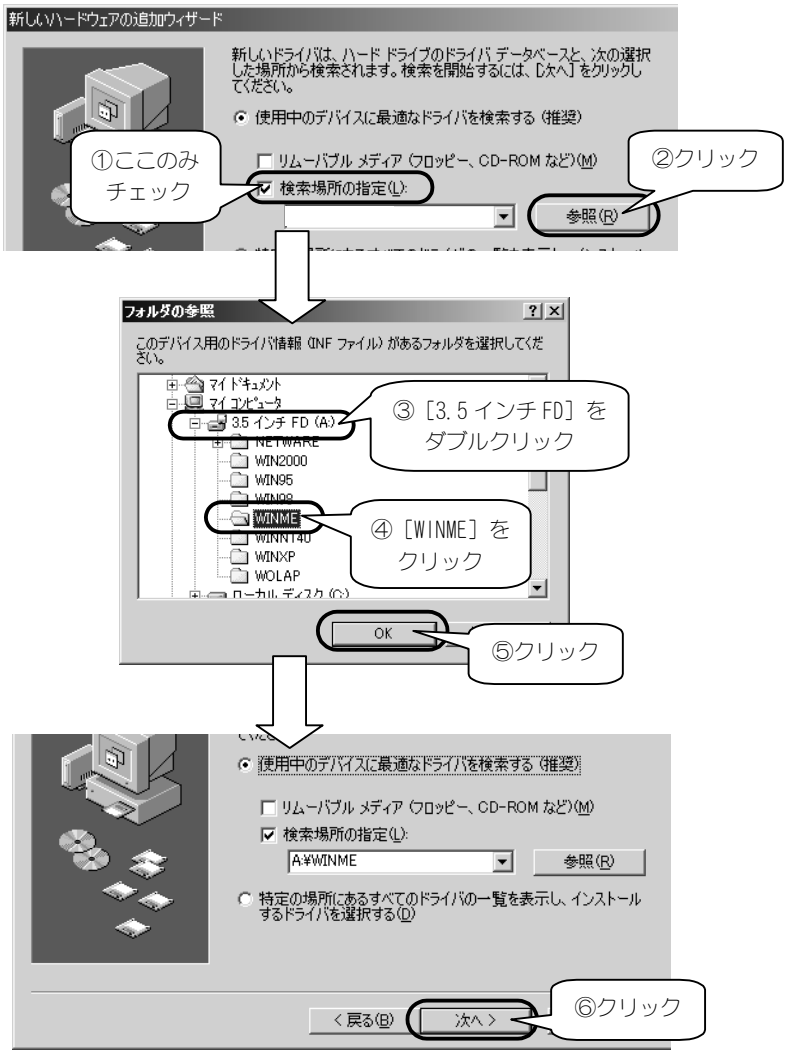
【困ったときには】の
113 ページ
をご参照ください。

3 「サポートソフト」ディスク
をフロッピーディスクドライ
ブにセットします。

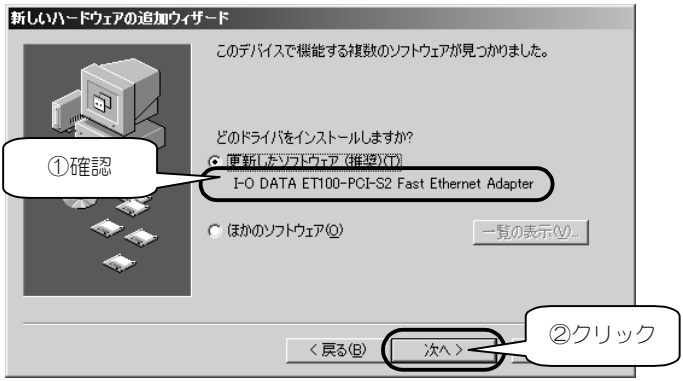


4

[検索場所の指定]のみチェックし、
[3.5インチFD]（以下の例では A:）内の[WINME]を指定します。
指定後、[次へ]ボタンをクリックします。



5 [更新されたソフトウェア]に[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [次へ]ボタンをクリックします。



7 [完了]ボタンをクリックします。



注意！

[ファイルのコピー]画面が表示される場合があります。

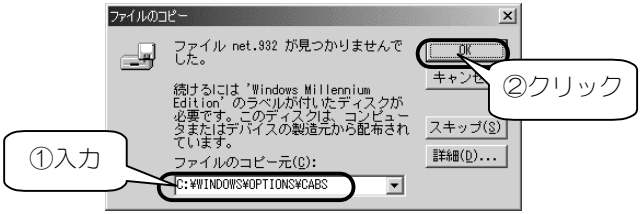
●*お使いのパソコンが Windows Me プリインストールモデルの場合*

→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。

[C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS]

（Windows Me がインストールされているドライブが C ドライブの場合の例）

②[OK]ボタンをクリックします。



●他の Windows からアップグレードインストールした場合（CD-ROM から Windows Me をインストールした場合）

→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。

[C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥INSTALL]

（Windows Me がインストールされているドライブが C ドライブの場合の例）

②[OK]ボタンをクリックします。

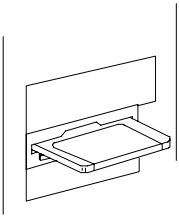


注意！

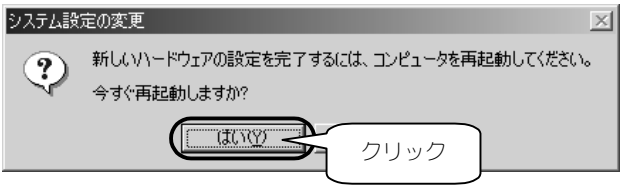
[バージョンの競合]画面が表示された場合は
→[はい]ボタンをクリックします。
※複数の[バージョンの競合]画面が表示された場合は、すべて[はい]ボタンをクリックしてください。



8 「サポートソフト」ディスクを取り出します。



9 [はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。
以下の画面が表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



以上で、Windows Meへのインストールは終了です。
再起動後、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(65ページ)へお進みください。

4. Windows 98

ここでは、Windows 98でのインストール手順について説明します。

注意！

パソコンへ Windows 98 をインストールする、もしくは、OS を Windows 98 にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。
Windows 98 のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

・*「サポートソフト」ディスク*



【バックアップディスクの作成】(7 ページ)で作成したディスクの方をご使用ください。

注意！

パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。
次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。
また、39 ページ5の手順で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の[WIN98]フォルダを指定してください。

・*「Windows 98 CD-ROM」ディスク*
（または「Windows 98 Second Edition CD-ROM」）



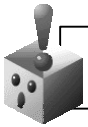
Windows 98 プリインストールパソコンをお使いの場合、CD-ROM は必要ありません。

インストール

1 Windows 98を起動します。

2 しばらくして、下記の画面が表示されますので、
[次へ]ボタンをクリックします。

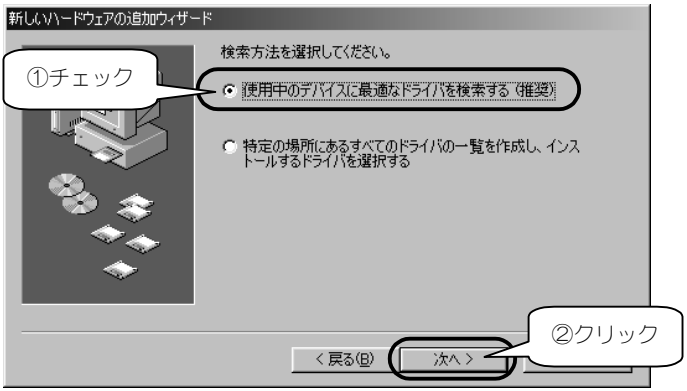




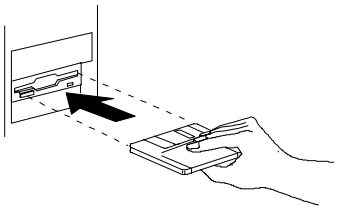
このインストール画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の
113 ページ
をご参照ください。

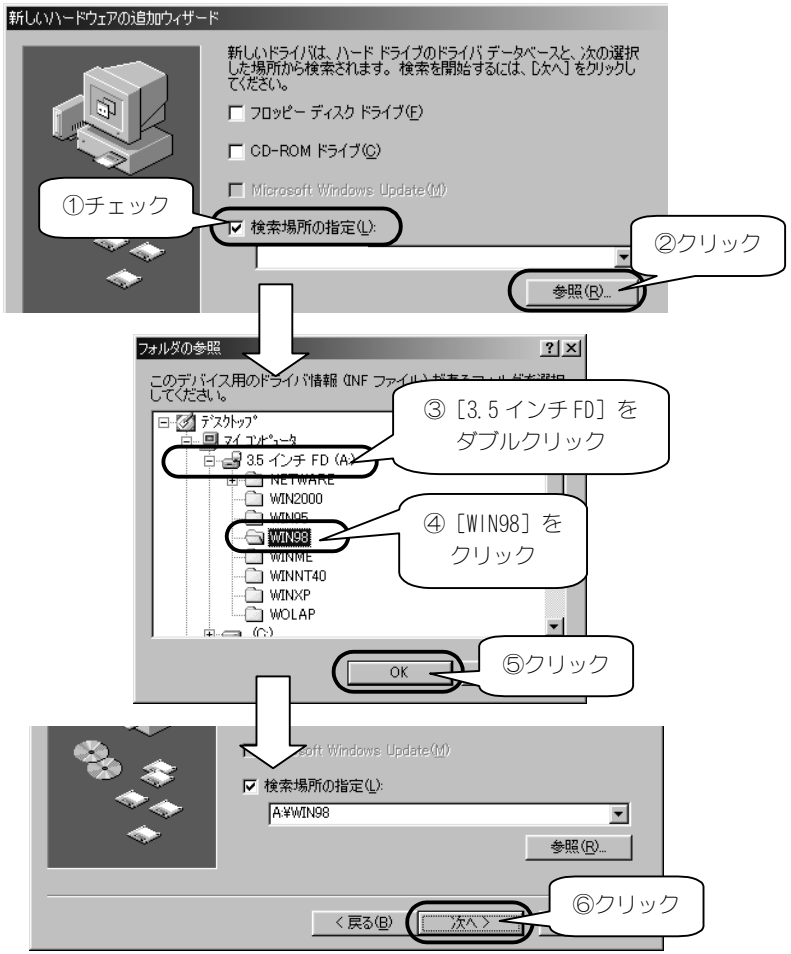
3 [使用中のデバイスに……]をクリックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



4 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



5 [検索場所の指定]のみチェックします。
[3.5インチFD](以下の例では A:)内の[WIN98]を指定します。
指定後、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [次へ]ボタンをクリックします。



注意！

以下の画面が表示された場合は
→「サポートソフト」ディスクがフロッピーディスクドライブにセットされていることを確認後、[OK]ボタンをクリックします。



さらに、以下の画面が表示された場合は
→①[ファイルのコピー元]欄に以下を入力します。
[A:¥WIN98] （フロッピーディスクドライブが A の場合）
②[OK]ボタンをクリックします。

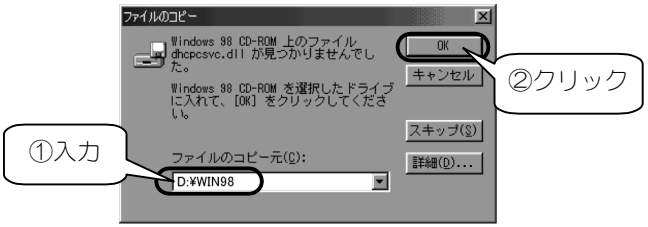


注意！

「Windows 98 CD-ROM」(「Windows 98 Second Edition CD-ROM」)を要求された場合は
→①「Windows 98 CD-ROM」(または「Windows 98 Second Edition CD-ROM」)を
CD-ROM ドライブにセットします。
②[OK]ボタンをクリックします。

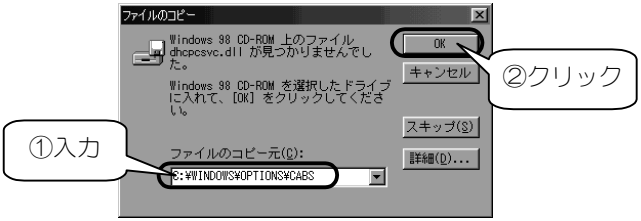


さらに、以下の画面が表示された場合は
→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。
[D:¥WIN98] (CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)
※Windows 98 プリインストールモデルをお使いの方は、次ページの「注意」もご覧ください。
②[OK]ボタンをクリックします。



注意！

[ファイルのコピー]画面で、お使いのパソコンが Windows 98 プリインストールモデルの場合は
→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。
[C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS]
（Windows 98 がインストールされているドライブが C ドライブの場合の例）
②[OK]ボタンをクリックします。



Windows 95 プリインストールモデルを Windows 98（Second Edition を含む）へアップグレードした場合、および Windows 98 プリインストールモデルを Windows 98 Second Edition へアップグレードした場合は
→①[ファイルのコピー元]欄で、[C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS]は指定せず、
CD-ROM ドライブを指定してください。（前ページ【注意】参照）
②[OK]ボタンをクリックします。

注意！

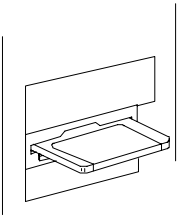
[バージョンの競合]画面が表示された場合は
→[はい]ボタンをクリックします。
※複数の[バージョンの競合]画面が表示された場合は、すべて[はい]ボタンをクリックしてください。



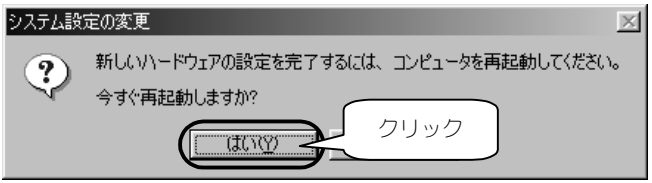
7 [完了]ボタンをクリックします。



8 「サポートソフト」ディスクを取り出します。



9 以下の画面で[はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。
表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



以上で、Windows 98へのインストールは終了です。
再起動後、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(65ページ)へお進みください。

5. Windows 95

ここでは、Windows 95でのインストール手順について説明します。

注意！

パソコンへ Windows 95 をインストールする、もしくは、OS を Windows 95 にアップグレードにてインストールする際には、本製品を取り外した状態で行ってください。
Windows 95 のインストール完了後、パソコンの電源を切り、再度本製品を取り付けてから行ってください。

用意するもの

・*「サポートソフト」ディスク*



【バックアップディスクの作成】(7 ページ)で作成したディスクの方をご使用ください。

注意！

パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページを参照してください。
次ページ以降では、サポートソフトディスクの挿入は不要となります。
また、47 ページ*3*の手順および 52 ページ*4*の手順で指定するフォルダは、展開したフォルダ内の[WIN95]フォルダを指定してください。

・*「Windows 95 CD-ROM」ディスク*



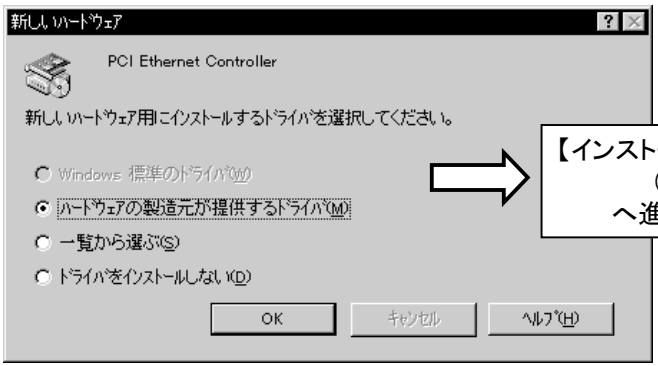
Windows 95 プリインストールパソコンをお使いの場合、CD-ROM は必要ありません。

インストール

1 Windows 95を起動します。

2 以下のどちらかの画面が表示されます。

ここで表示される画面により、インストール手順が異なります。
画面をご確認ください。



【インストール方法-その1-】
（次ページ）
へ進んでください。



【インストール方法-その2-】
（51ページ）
へ進んでください。

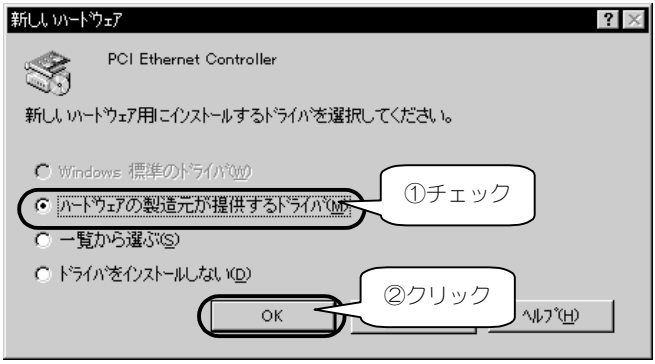


このインストール画面が
表示されない場合は…

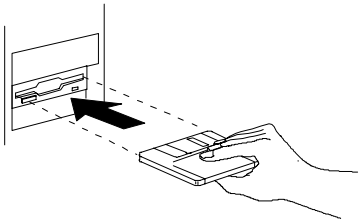
【困ったときには】の
113 ページ
をご参照ください。

インストール方法 ーその1ー

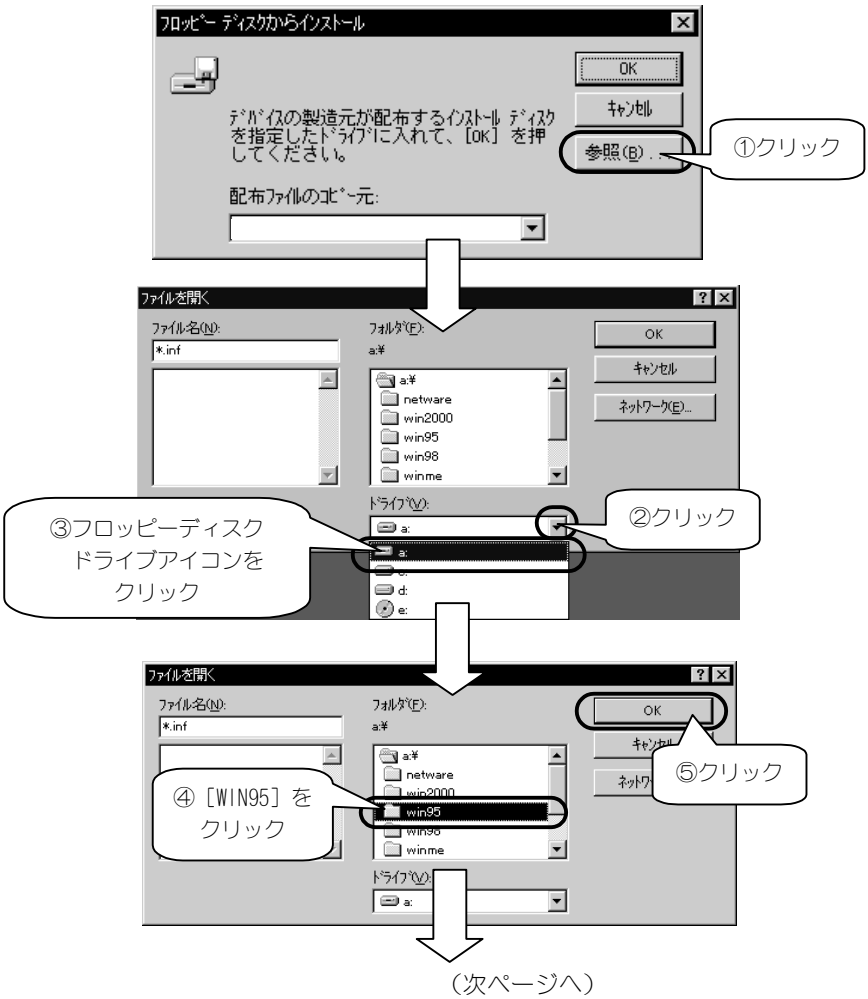
1 [ハードウェアの製造元が提供するドライバ]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。



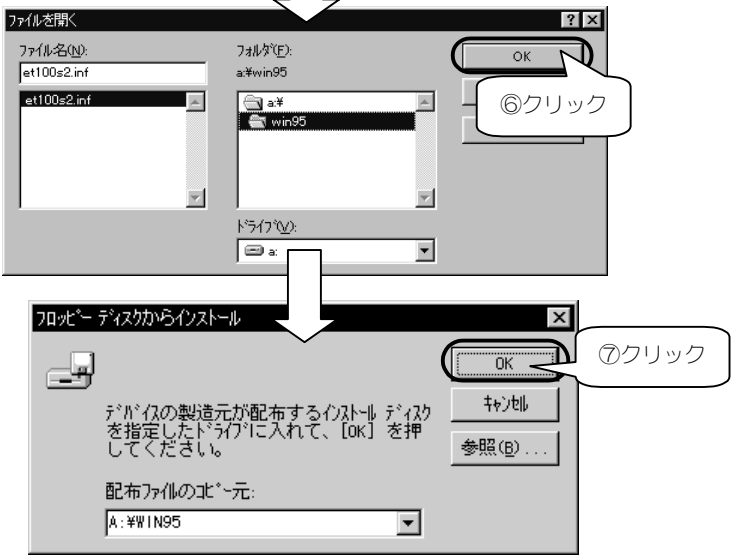
2 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



3 「配布ファイルのコピー元」に
[参照]ボタンをクリックし、
フロッピーディスクドライブ（以下の例では A:）内の[WIN95]を指定します。指定後、[OK]ボタンをクリックします。



（前ページからの続き）

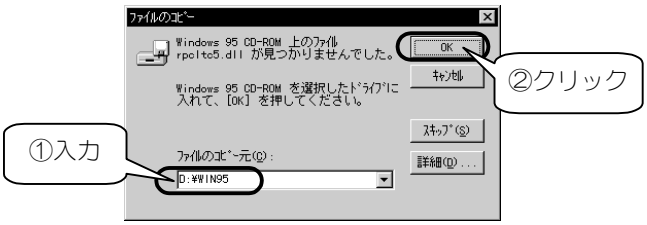


注意！

「Windows 95 CD-ROM」を要求された場合は
→①「Windows 95 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
②[OK]ボタンをクリックします。



さらに、以下の画面が表示された場合は
→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。
[D:¥WIN95]（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）
※Windows 95 プリインストールモデルをお使いの方は、次ページの「注意」もご覧ください。
②[OK]ボタンをクリックします。



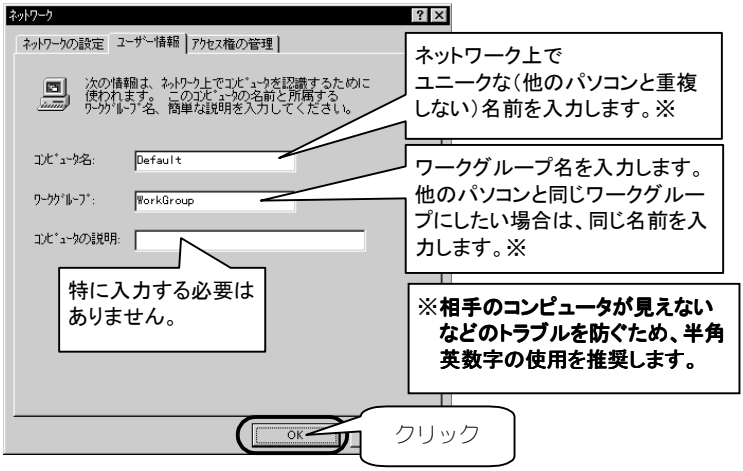
注意！

[ファイルのコピー]画面で、お使いのパソコンが Windows 95 プリインストールモデルの場合は
→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。
[C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS]
（Windows 95 がインストールされているドライブが C ドライブの場合の例）
②[OK]ボタンをクリックします。



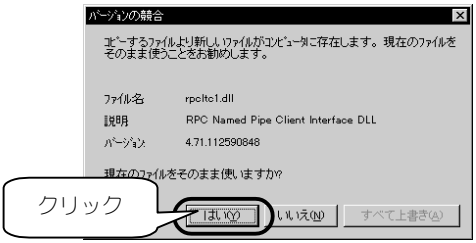
注意！

以下の画面が表示された場合は
→必要な個所を入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。

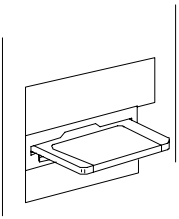


注意！

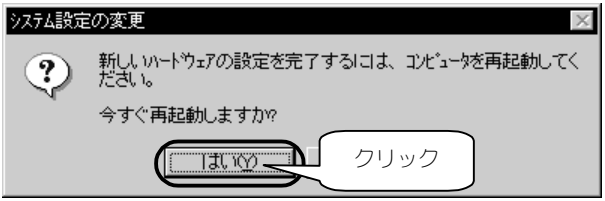
[バージョンの競合]画面が表示された場合は
→[はい]ボタンをクリックします。
※複数の[バージョンの競合]画面が表示された場合は、すべて[はい]ボタンをクリックしてください。



4 「サポートソフト」ディスクを取り出します。



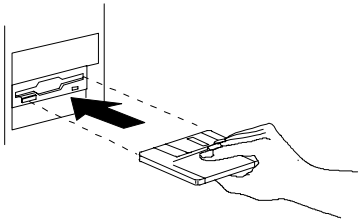
5 以下の画面で[はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。
表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



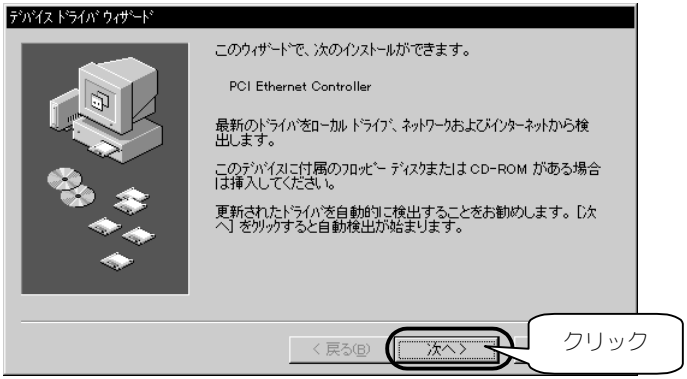
以上で、Windows 95へのインストールは終了です。
再起動後、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(65ページ)へお進みください。

インストール方法 ーその2ー

1 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



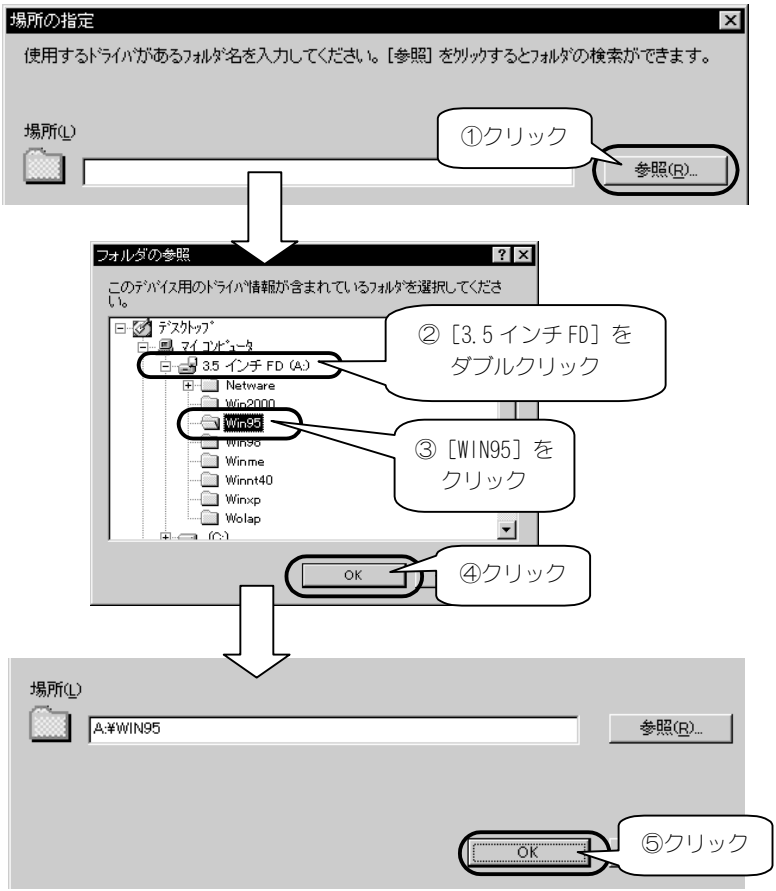
2 [次へ]ボタンをクリックします。



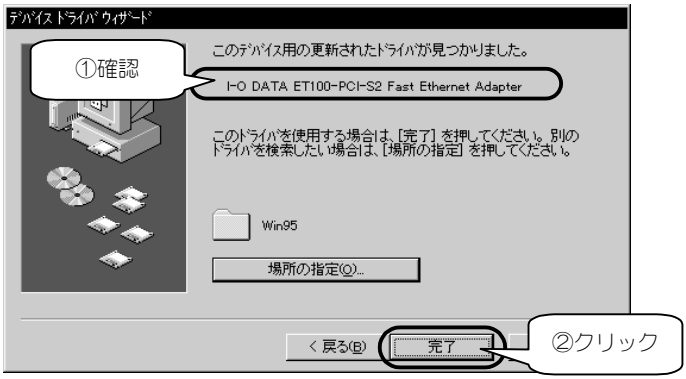
3 [場所の指定]ボタンをクリックします。



4 [参照]ボタンをクリックし、
[3.5インチFD](以下の例では A:)内の[WIN95]を指定します。
指定後、[OK]ボタンをクリックします。

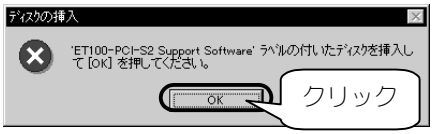


5 [I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]と表示されていることを確認後、[完了]ボタンをクリックします。



注意！

以下の画面が表示された場合は
→「サポートソフト」ディスクがフロッピーディスクドライブにセットされていることを確認後、[OK]ボタンをクリックします。



さらに、以下の画面が表示された場合は
→①[ファイルのコピー元]欄に以下を入力します。
[A:¥WIN95] （フロッピーディスクドライブが A の場合）
②[OK]ボタンをクリックします。

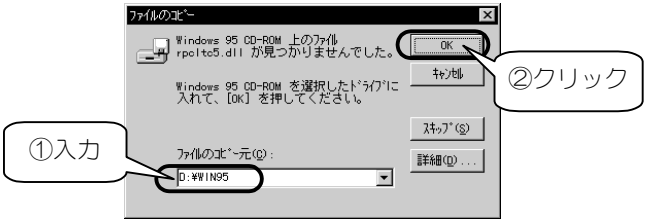


注意！

「Windows 95 CD-ROM」を要求された場合は
→①「Windows 95 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。
②[OK]ボタンをクリックします。



さらに、以下の画面が表示された場合は
→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。
[D:¥WIN95]（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）
※Windows 95 プリインストールモデルをお使いの方は、下記の「注意」もご覧ください。
②[OK]ボタンをクリックします。



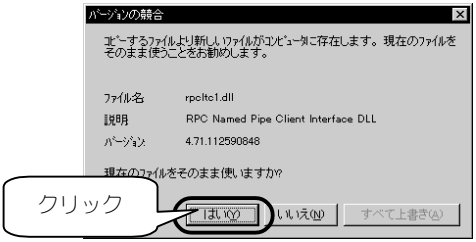
注意！

[ファイルのコピー]画面で、お使いのパソコンが Windows 95 プリインストールモデルの場合は
→①[ファイルのコピー元]欄を以下のように指定します。
[C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS]
（Windows 95 がインストールされているドライブが C ドライブの場合の例）
②[OK]ボタンをクリックします。



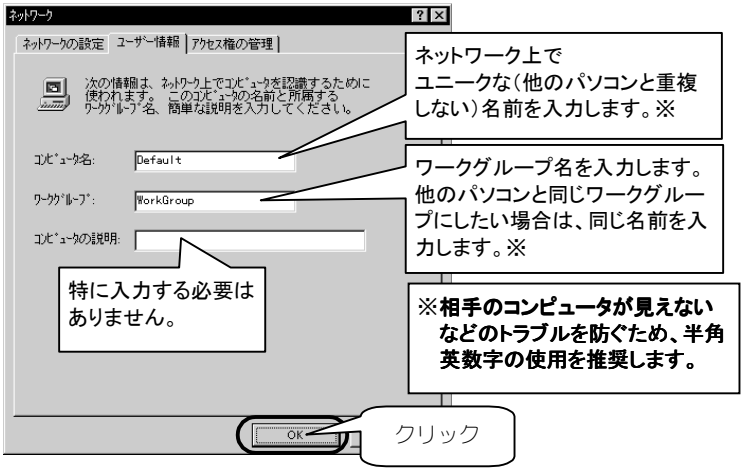
注意！

[バージョンの競合]画面が表示された場合は
→[はい]ボタンをクリックします。
※複数の[バージョンの競合]画面が表示された場合は、すべて[はい]ボタンをクリックしてください。

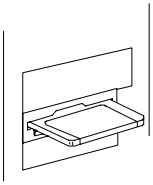


注意！

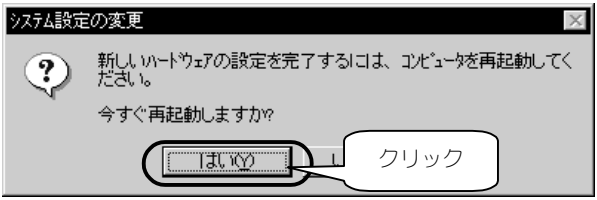
以下の画面が表示された場合は
→必要な個所を入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。



6 「サポートソフト」ディスクを取り出します。



7 以下の画面で[はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



以上で、Windows 95へのインストールは終了です。
再起動後、正常にインストールされたかを確認するために、
【インストール後の確認】(65ページ)へお進みください。

6. Windows NT 4.0

本製品を取り付ける前にWindows NT 4.0のネットワークの設定を既に終了している場合はアダプタの追加のみの手順となります。アダプタの追加のみの場合は、グレー表示の手順のみご覧ください。

1 Windows NT 4.0を起動します。

2 本製品が使用するために、リソース(I/Oポート,割り込み,メモリ領域)に空きがあるかを確認してください。

《確認方法》

［スタート］→［プログラム］→［管理ツール］→［Windows NT 診断プログラム］を起動し、空いている（使用していない）リソースで確認できます。



注意！

[Windows NT 診断プログラム]では、他のデバイスで IRQ を使用しているにも関わらず、表示されない場合があります。パソコン本体の取扱説明書もご覧になり、空きの IRQ がある事をご確認ください。

IRQ の空きが無い場合は、空きを確保してからインストールを行ってください。

確保の方法については、パソコン本体の取扱説明書または、パソコンメーカーにてご確認ください。

3 **[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]をクリックし、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックして開きます。**

別のネットワークカード等がインストールされている場合は、[アダプタ]タブをクリックして、[追加]ボタンをクリックしてください。
ネットワークがインストールされていない場合は、「Windows NT ネットワークがインストールされていません。インストールしますか ?」と表示されますので、[はい]ボタンをクリックしてください。

4 [ネットワークに接続]がチェックされている事を確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



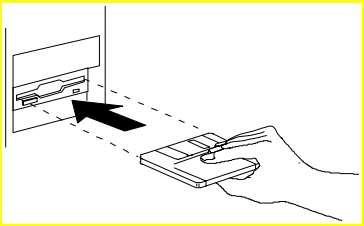
5 検索の画面で[一覧から選択]ボタンをクリックします。



6 アダプター覧が表示されますので右下の[ディスク使用]ボタンをクリックします。



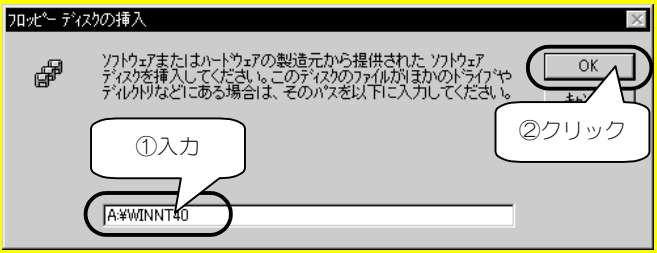
7 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



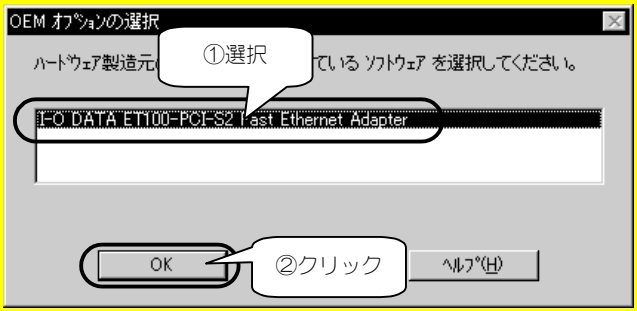
8 「サポートソフト」ディスクを挿入後、

A:¥WINNT40　　（フロッピーディスクドライブがAドライブの場合）

と入力して、[OK]ボタンをクリックします。



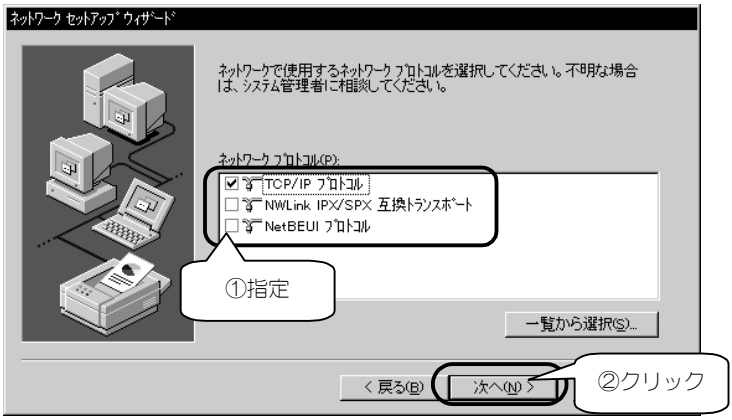
9 [OEMオプションの選択]画面では、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



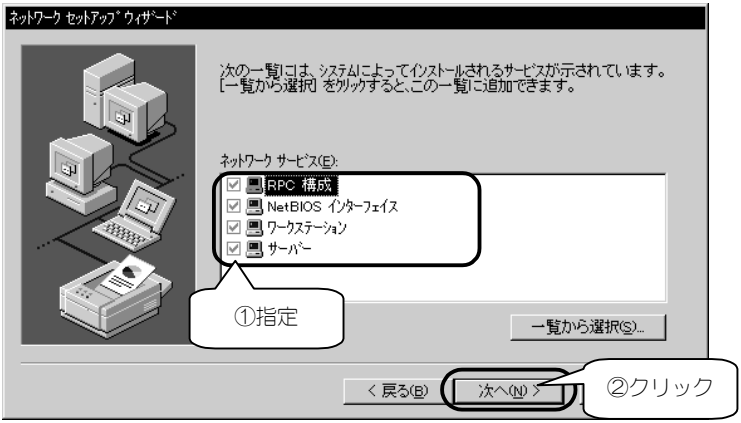
10 「I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter」が表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



11 ネットワークで使用するプロトコルを指定し、
[次へ]ボタンをクリックします。



12 ネットワークサービスを指定し、
[次へ]ボタンをクリックします。



13 「選択されたネットワークコンポーネントとシステムに必要なネットワークコンポーネントをインストールします。.....」と表示されますので、[次へ]ボタンをクリックし、それぞれのコンポーネントを設定してください。

設定の詳細については、Windows NT 4.0の取扱説明書をご覧になるか、またはネットワーク管理者にお尋ねください。

14 「いくつかのWindows NTファイルをコピーする必要があります」と表示されます。Windows NT 4.0のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、以下を入力して[続行]ボタンをクリックします。

D:¥I386 *（CD-ROMドライブがDドライブの場合）*

15 リソースの設定が表示されますので、
「Connection Type」に[Auto Negotiation]を選択後、
[OK]ボタンをクリックします。



16 以下の画面では[OK]ボタンをクリックします。

別のネットワークなどがインストールされている状態で、本製品を追加した場合の作業はこれで完了です。他に必要なネットワークの設定を行った後、画面の指示にしたがって、再起動してください。

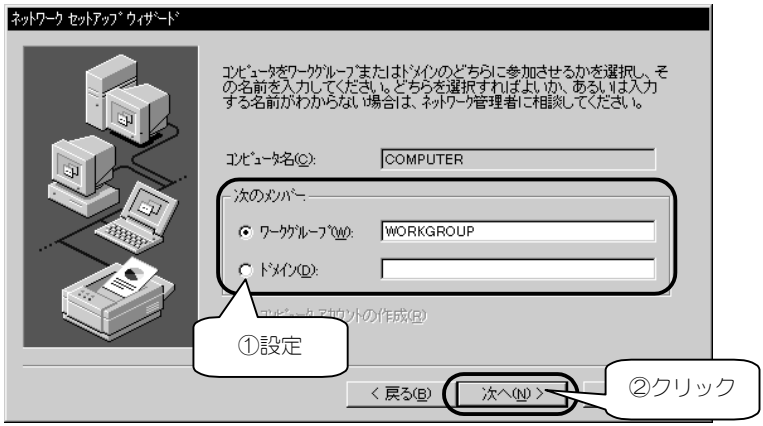


17 ネットワークのバインドを指定し、[次へ]ボタンをクリックします。



18 「ネットワークを起動する準備が整いました。」と表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

19 ドメインまたはワークグループを設定し、
[次へ]ボタンをクリックします。



20 「このコンピュータにネットワークがインストールされました。..... 再起動しなければなりません。」と表示されます。

［完了］ボタンをクリックして、サポートソフトを抜き、パソコンを再起動してください。



注意！

お使いのパソコンにインストールされている Windows NT 4.0 にサービスパックをインストールされていた場合は、再起動後に、お使いのサービスパックをインストールし直す必要があります。
（*14*の手順などで、サービスパック以前の古いバージョンのファイルが組み込まれる場合があるためです。）
本製品を Windows NT 4.0 でご利用になる場合は、サービスパック4以上をインストールすることをおすすめします。

以上で、Windows NT 4.0へのインストールは終了です。
再起動後、正常にインストールされたかを確認するために、
次ページ【インストール後の確認】へお進みください。

7. インストール後の確認

ここでは本製品が、Windowsで正常に認識されているかどうかの確認方法を説明します。インストール終了（再起動）後、必ず以下の事を確認してください。

・Windows XPの場合	⇒	以下の【Windows XPでの確認】参照
・Windows 2000の場合	⇒	68ページ【Windows 2000での確認】参照
・Windows Me/98/95の場合	⇒	71ページ【Windows Me/98/95での確認】参照
・Windows NT 4.0の場合	⇒	77ページ【Windows NT 4.0での確認】参照

Windows XPでの確認

ここでは、Windows XPでの確認方法を説明します。

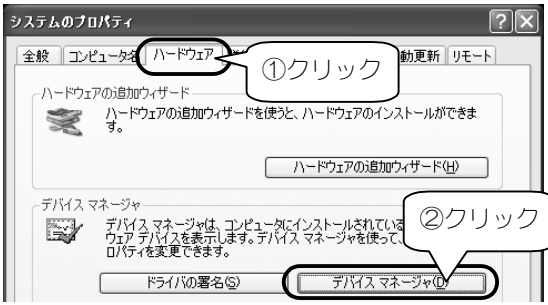
確認：[デバイスマネージャ]に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

サポートソフトが正常にインストールされたかを確認するために、以下の手順で、［デバイスマネージャ］に本製品が登録されているかを確認します。

1 [スタート]をクリック後、
[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。



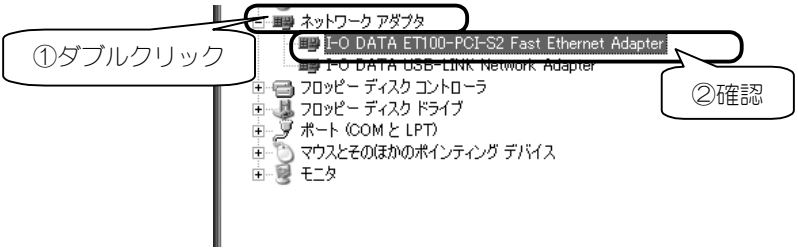
2 [ハードウェア]タブをクリック後、
[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 [ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。

・[ネットワークアダプタ]の下に
[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]と表示されているかを確認します。

・その頭に！マークが表示されていないことも確認します。



［ネットワークアダプタ］が
無い場合は…

【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

［I-O DATA ET100-PCI-S2…］
が無い場合は…

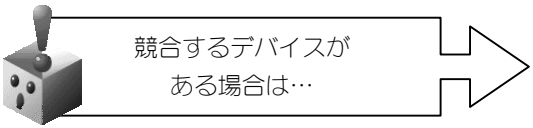
【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

頭に！マークが
ある場合は…

【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

4 [I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]をダブルクリックし、以下の画面の[リソース]タブをクリックします。
デバイスが競合していないことを確認してください。





【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

正常に表示されていれば、Windows XPで本製品が使用できます。

Windows 2000での確認

ここでは、Windows 2000での確認方法を説明します。

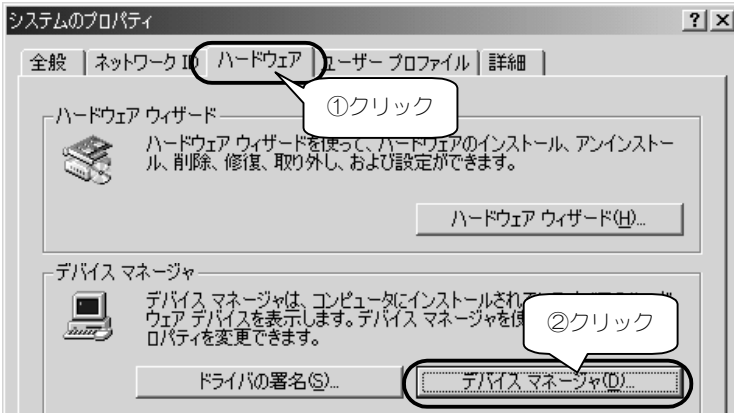
確認：[デバイスマネージャ]に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

サポートソフトが正常にインストールされたかを確認するために、以下の手順で、［デバイスマネージャ］に本製品が登録されているかを確認します。

1 ［マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



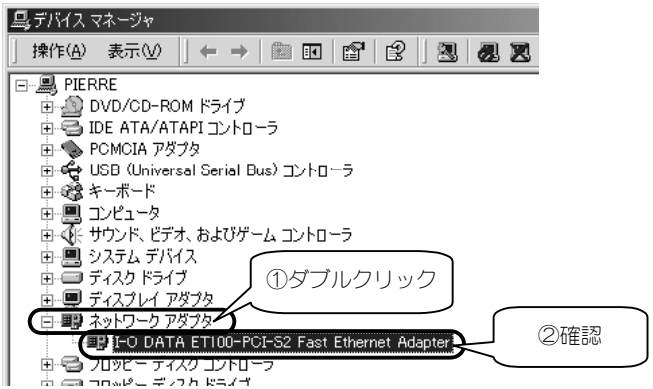
2 [ハードウェア]タブをクリックして、
[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

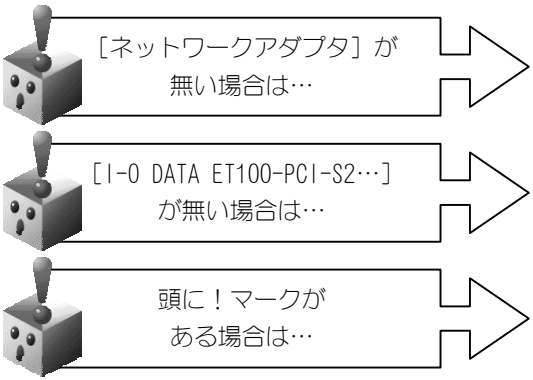


3 [ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。

・[ネットワークアダプタ]の下に
[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]と
表示されているかを確認します。

・その頭に！マークが表示されていないことも確認します。





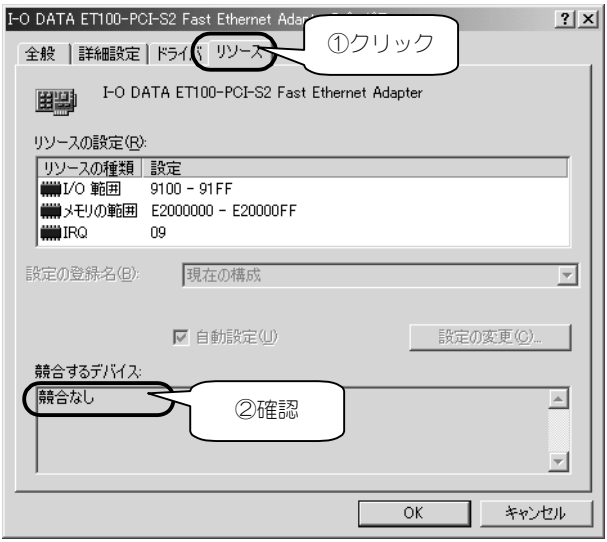
【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

4 [I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter」をダブルクリックし、[リソース]タブをクリックします。

・デバイスが競合していないことを確認してください。





競合するデバイスが
ある場合は…

【困ったときには】の
116 ページ
をご参照ください。

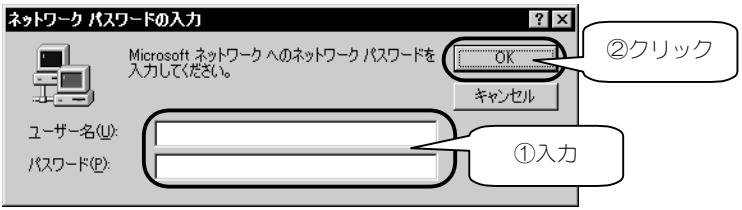
正常に表示されていれば、Windows 2000で本製品が使用できます。

Windows Me/98/95での確認

ここでは、Windows Me/98/95での確認方法を説明します。
インストール後、パソコンを再起動した後、以下の点をご確認ください。

確認①:Windows起動途中で、[ネットワークパスワードの入力]画面が表示されるか確認しましょう

《ネットワークパスワードの入力》画面



インストール後、パソコンを再起動すると起動途中で上記の画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、ネットワークにログインできません。

参考

[ユーザー名]と[パスワード]について…・

・ネットワーク上にサーバーがある場合
サーバーの管理者にご確認ください。間違った場合は、ネットワークにログインできません。

・ネットワーク上にサーバーがない場合
[ユーザー名]には、ネットワーク上で固有な名称(他のパソコンと重複しない名称)を入力してください。(入力した値は、忘れないようにしてください。)
[パスワード]は特に入力する必要はありません。

上記の画面が
表示されない場合は…

【困ったときには】の
124 ページ
をご参照ください。

確認②:デスクトップ上に[マイネットワーク](Windows Meの場合)または[ネットワークコンピュータ](Windows 98/95の場合)のアイコンが表示されるか確認しましょう



[マイネットワーク]
アイコン
(Windows Me)



[ネットワークコンピュータ]
アイコン
(Windows 98/95)

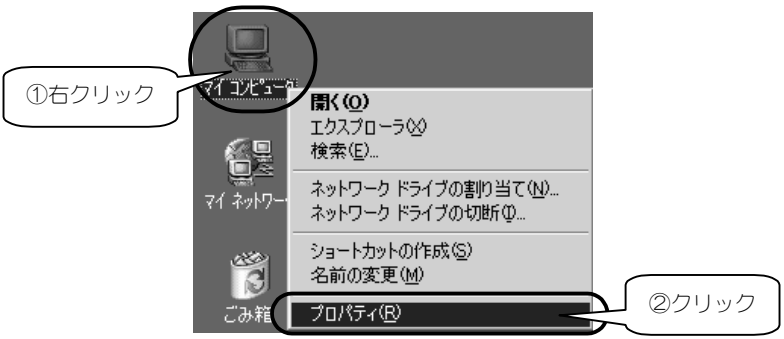
Windows Me/98/95 でアイコンが表示されない場合は…

【困ったときには】の
127 ページ
をご参照ください。

確認③:[デバイスマネージャ]に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

サポートソフトが正常にインストールされたかを確認するために、以下の手順で、［デバイスマネージャ］に本製品が登録されているかを確認します。

1 **[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。**

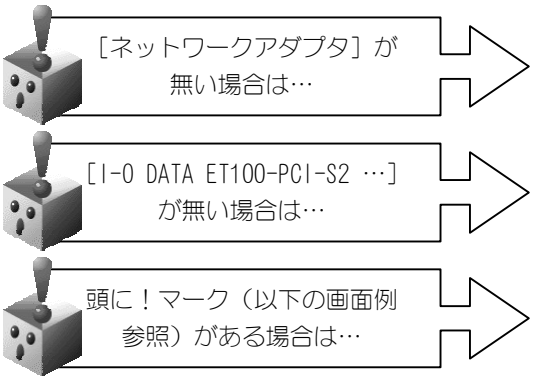


2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、
[ネットワークアダプタ]をダブルクリックします。

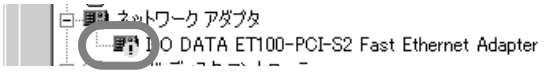
・[ネットワークアダプタ]の下に
[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]と表示されているかを確認します。

・その頭に！マークが表示されていないことも確認します。



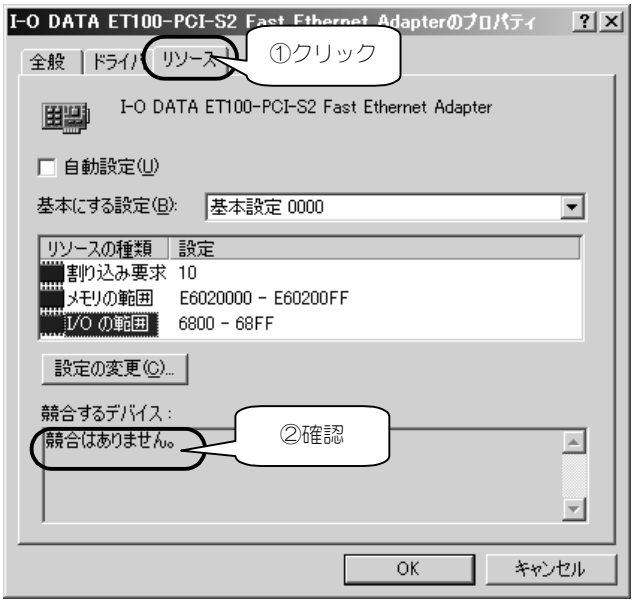


《頭に！マークがある例》



3 [I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter」をダブルクリックし、[リソース]タブをクリックします。

・デバイスが競合していないことを確認してください。





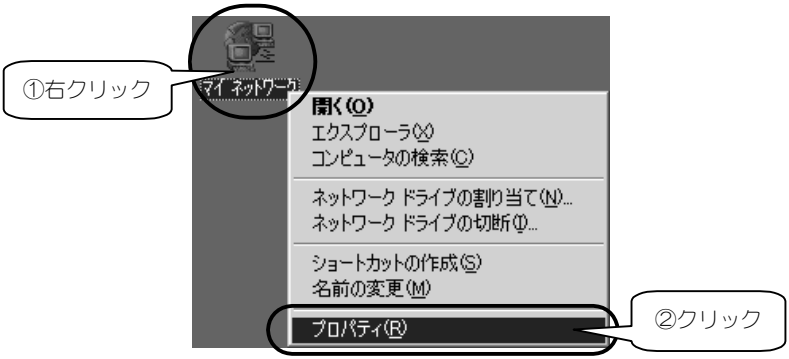
競合するデバイスが
ある場合は…

【困ったときには】の
120 ページ
をご参照ください。

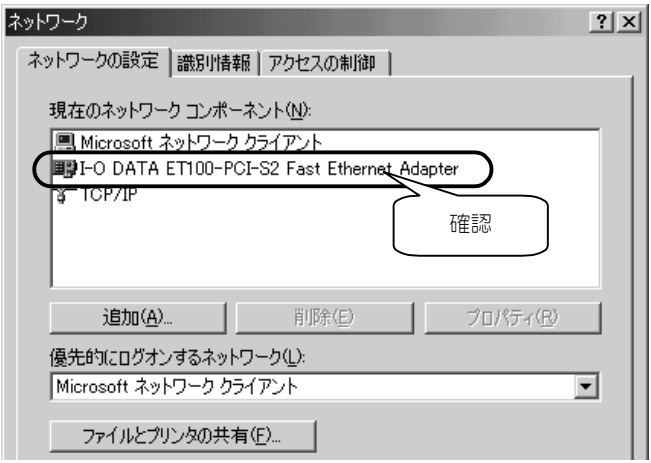
確認④:[ネットワーク]画面に本製品が正常に登録されているか確認しましょう

ネットワークを使用できるかを確認するために、以下の手順で、
［ネットワーク］画面に本製品が登録されているかを確認します。

1 デスクトップ上の[マイネットワーク](または[ネットワークコンピュータ])アイコンを右クリックし、表示されたメニュー内の[プロパティ]をクリックします。

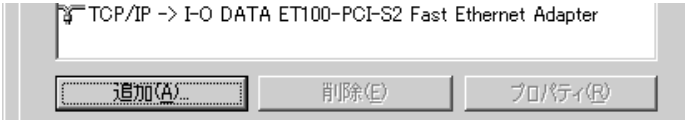


2 [現在のネットワークコンポーネント]に
[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]
と表示されているかを確認します。



参考

本製品を含む LAN アダプタが複数登録されていて、[TCP/IP]をご利用になる場合の[TCP/IP]の表示は、以下のように[TCP/IPー＞xxxxxxxx]となります。(xxxxxxx はお使いの LAN アダプタのドライバ名が表示されます。)





[TCP/IPー＞xxxxxxxxx]
は複数表示されているのに、
[TCP/IPー＞I-O DATA ET100-PCI-S2…]
の表示が無い場合は…

【困ったときには】の
128 ページ
をご参照ください。

すべて正常に表示されていれば、Windows Me/98/95で本製品が使用できます。
ご利用のネットワークに合わせて、[コントロールパネル]→[ネットワーク]の設定を行ってください。

正常に表示されていれば、Windows Me/98/95で本製品が使用できます。
ご利用のネットワークに合わせて、[コントロールパネル]→[ネットワーク]の設定を行ってください。

Windows NT 4.0での確認

ここでは、Windows NT 4.0での確認方法を説明します。
インストール後、パソコンを再起動した後、以下の点をご確認ください。

確認①:Windows起動時に以下のようなエラー画面が表示されないか確認しましょう

エラー画面



起動時に上記のようなエラーが表示されない事を確認してください。

上記のエラーが
表示された場合は…

【困ったときには】の
129 ページ
をご参照ください。

確認②:[Windows NT診断プログラム]に本製品が正常に表示されているか確認しましょう

1 [スタート]→[プログラム]→[管理ツール]を順にクリックし、[Windows NT診断ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ]アイコンをダブルクリックします。

2 [サービス]タブの[デバイス]ボタンをクリックします。

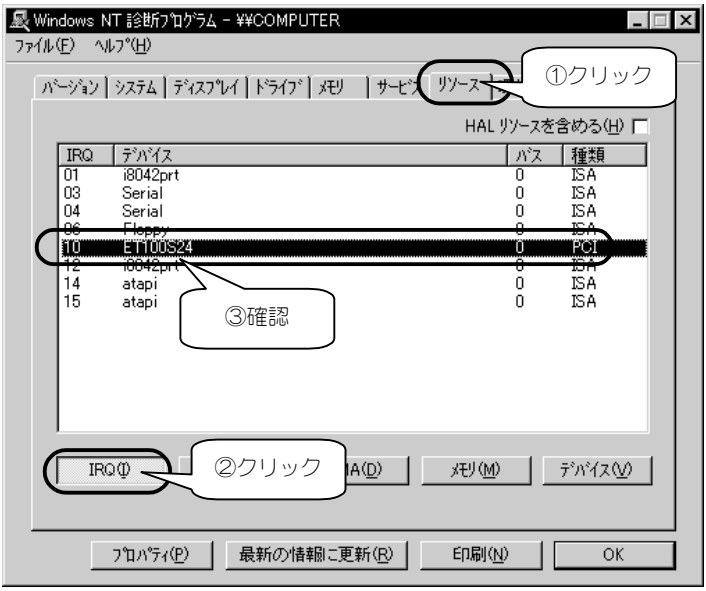
・[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Driver]と表示されているか確認してください。

・[状態]が[実行中]であることも確認してください。



3 [リソース]タブの[IRQ]ボタンをクリックします

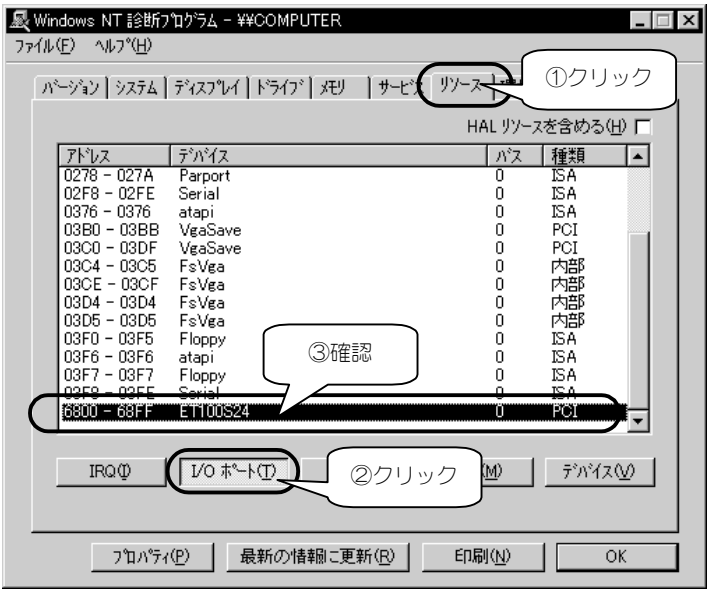
・[デバイス]欄に[ET100S24]と表示されているか確認してください。



参考

正常にリソースの割り当てがされない場合は、パソコン本体の BIOS にて PnP（PnPOS）を無効（Disable または NO）に設定し、お試しください。

4 [リソース]タブの[I/Oポート]ボタンをクリックします。
・[デバイス]欄に[ET100S24]と表示されているか確認してください。



参考

正常にリソースの割り当てがされない場合は、パソコン本体の BIOS にて PnP（PnPOS）を無効（Disable または NO 等）に設定し、お試しください。

正常に表示されていれば、Windows NT 4.0で本製品が使用できます。
ご利用のネットワークに合わせて、[コントロールパネル]→[ネットワーク]の設定を行ってください。

第4章

Windows以外のネットワークOSへのインストール

この章では、Windows以外のネットワークOSへの本製品のドライバのインストール方法を説明しています。必要なページだけをご参照ください。

1. NetWare 5.xサーバ　82ﾍﾟｰｼﾞ

NetWare 5.0/5.1サーバへのインストール方法を説明します。

2. NetWare 4.xサーバ　95ﾍﾟｰｼﾞ

NetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバへのインストール方法を説明します。

3. Client for 386ODI　105ﾍﾟｰｼﾞ

「Novell Client for 386ODI」および
「NetWare Client for 386ODI」へのインストール方法を説明します。

1. NetWare 5.xサーバ

ここでは、NetWare 5.0/5.1サーバでのインストール手順について説明します。

・*NetWare 5.xサーバの新規インストール時の場合*
⇒ 以下の【NetWare 5.xサーバの新規インストール時の場合】参照

・*NetWare 5.xサーバへ追加する場合*
⇒ 88ページの【NetWare 5.xサーバへ追加する場合】参照

NetWare 5.xサーバの新規インストール時の場合

ここでは、本製品をパソコンに取り付けたまま、NetWare 5.0/5.1サーバをインストールする際の、本製品のインストールする手順について説明します。

1 NetWareをインストールします。

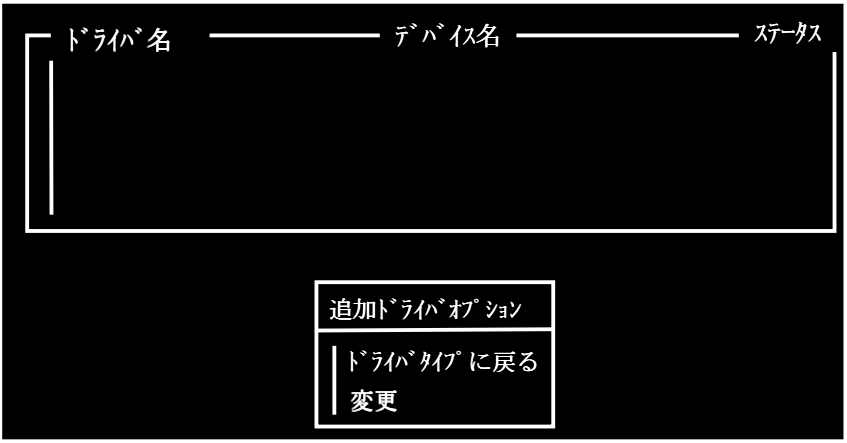
2 途中で、以下の画面が表示されます。
[変更]を選択し、↵キーを押します。



3 [ネットワークボード]にカーソルを移動し、
↵キーを押します。



4 以下の画面では、
[Insert]キーを押し、「追加」を行います。

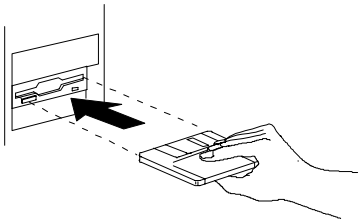


5 以下の画面では、
[Insert]キーを押し、「リストにないドライバの追加」を行います。

```
ﾄﾞﾗｲﾊﾞの選択:

↑ NE2000.LAN  | Novell Ethernet NE2000
  NE3200.LAN  | Eaple NE3200
  NE3200.LAN  | Intel EtherExpress32
  NE3200.LAN  | Novell Ethernet NE3200
↓ NE3200P.LAN | Eaple NE3200P
```

6 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



7 以下の画面では、
[F3]キーを押します。

```
ﾊﾟｽ A:¥ をｽｷｬﾝしてﾄﾞﾗｲﾊﾞをｲﾝｽﾄｰﾙします。このﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾊﾟｽがﾄﾞﾗｲﾊﾞﾌｧｲﾙ
(*.LANおよび *.LDI)
の位置に対応することを検査します。NetWareには、多くのｲﾝﾀｰﾌｪｲｽﾎﾞｰﾄﾞ用にﾄﾞﾗｲﾊﾞが組み込まれています。適切なNetWareﾌﾛｯﾋﾟｰﾃﾞｨｽｸを挿入、またはNetWare CD-ROMﾃﾞｨﾚｸﾄﾘを指定するか、ｻｰﾄﾞﾊﾟｰﾃｨﾌﾛｯﾋﾟｰﾃﾞｨｽｸを挿入してください。

どのﾃﾞｨｽｸまたはCD-ROMﾃﾞｨﾚｸﾄﾘがﾄﾞﾗｲﾊﾞﾌｧｲﾙを含んでいるかについては,
NetWareのﾏﾆｭｱﾙを参照してください。

別のﾊﾟｽを指定するには, <F3>を押してください
続行するには,<ENTER>を押してください
```

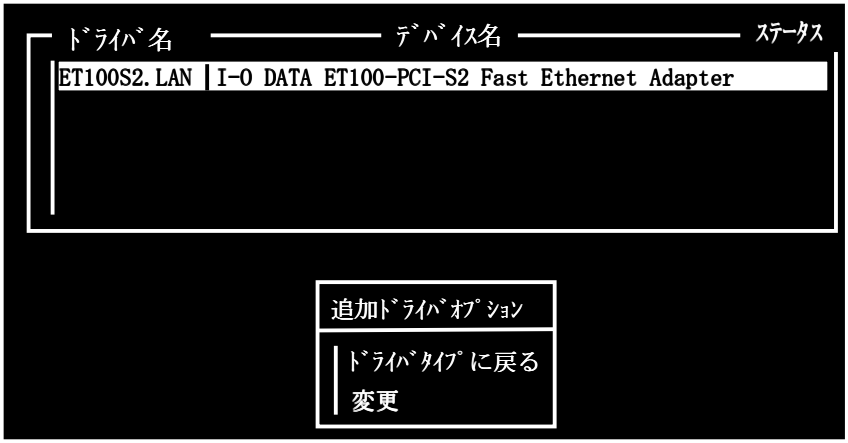
8 以下の画面では、以下を入力後、↵キーを押します。

A:¥NETWARE¥386ODI

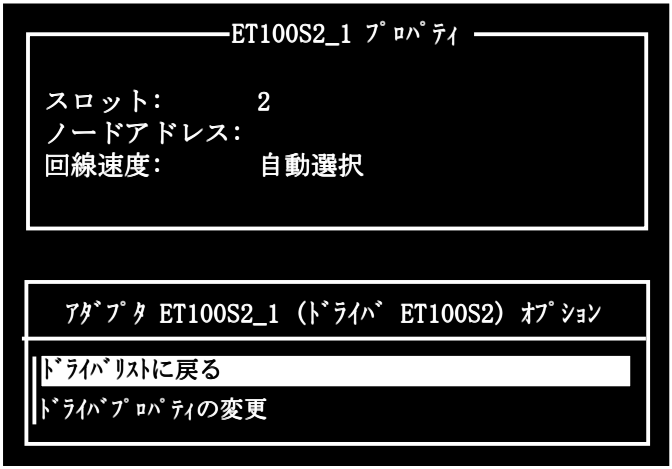
（フロッピーディスクドライブがAドライブの場合）



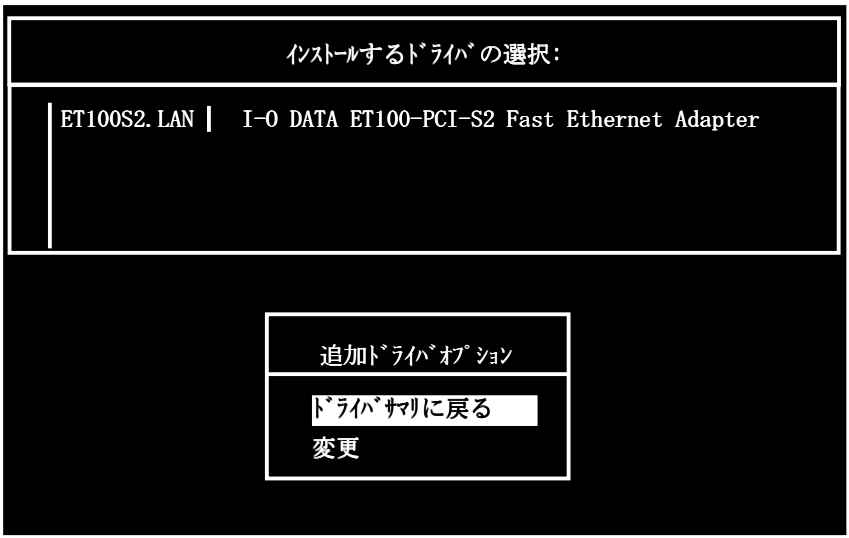
9 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選選択されていることを確認後、↵キーを押します。



10 [ドライバリストに戻る]を選択し、
↵キーを押します。



11 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、↵キーを押します。



12 [ネットワークボード]にカーソルを移動し、
↵キーを押します。



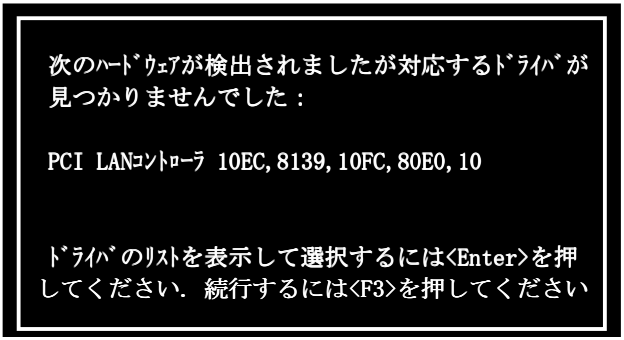
以上でNetWare 5.xへの本製品のインストールは終了です。
NetWare 5.xのインストールを続行してください。

NetWare 5.xサーバへ追加する場合

ここでは、既にインストールしたNetWare 5.0/5.1サーバに、本製品を追加インストールする手順について説明します。

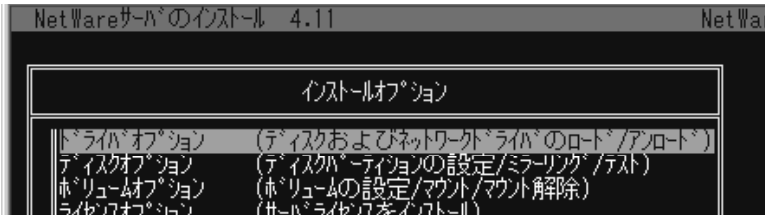
1 NetWareを起動します。

2 途中で、以下の画面が表示されます。
↵キーを押した後。次ページ**7**の手順へお進みください。
以下の画面が表示されなかった場合は、以下の**3**の手順へお進みください。

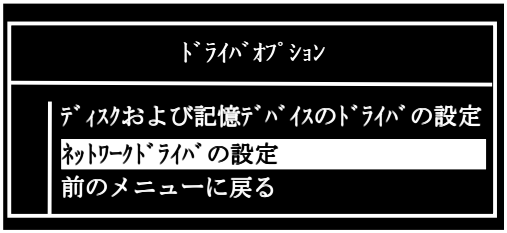


3 システムコンソールから「NWCONFIG」と入力し、
↵キーを押します。
xxxx:NWCONFIG ↵

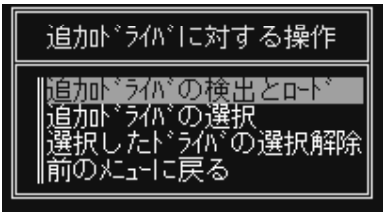
4 [ドライバオプション （ディスクおよびネットワークドライバのロード/アンロード）]を選択し、↵キーを押します。



5 以下の画面では、
[ネットワークドライバの設定]を選択し、↵キーを押します。



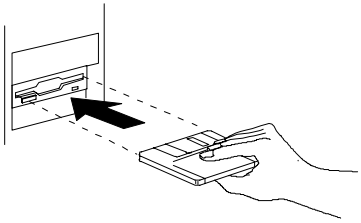
6 [追加ドライバの検出とロード]を選択し、↵キーを押します。



7 以下の画面では、
[Insert]キーを押し、[リストにないドライバの追加]を行います。



8 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



9 以下の画面では、[F3]キーを押します。

```
ｲﾝｽﾄｰﾙするﾄﾞﾗｲﾊﾞを探すためにﾊﾟｽ A:¥がｽｷｬﾝされます.
このﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾊﾟｽがﾄﾞﾗｲﾊﾞﾌｧｲﾙ(*.LAN)が位置する場所に対応している
ことを確認してください. NetWareには、
たくさんのﾈｯﾄﾜｰｸｲﾝﾀｰﾌｪｲｽﾎﾞｰﾄﾞのﾄﾞﾗｲﾊﾞが含まれています.
適切なNetWareﾃﾞｨｽｸを挿入するか(またはNetWare
CD-ROMﾃﾞｨﾚｸﾄﾘを指定), ｻｰﾄﾞﾊﾟｰﾃｨのﾃﾞｨｽｸを挿入することができます

ﾃﾞｨｽｸﾄﾞﾗｲﾊﾞには、CD-ROM上の次のﾃﾞｨﾚｸﾄﾘにあります
¥DRIVERS¥STORAGE. LANﾄﾞﾗｲﾊﾞは次のﾃﾞｨﾚｸﾄﾘにあります
¥DRIVERS¥LAN. PSMﾄﾞﾗｲﾊﾞは次のﾃﾞｨﾚｸﾄﾘにあります ¥DRIVERS¥PSM_

別のﾊﾟｽを指定するには, <F3>を押してください.
続行するには、<ENTER>を押してください.
```

10 以下の画面では、以下を入力後、↵キーを押します。

A:¥NETWARE¥386ODI

（フロッピーディスクドライブがAドライブの場合）



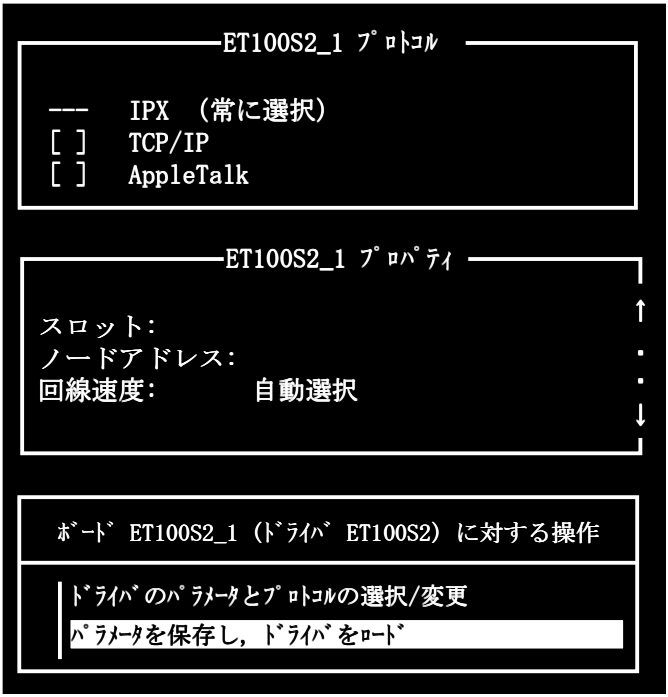
11 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、↵キーを押します。



12 以下の画面では、[Yes]を選択し、↵キーを押します。



13 以下の画面では、[パラメータを保存し、ドライバをロード]を選択し、↵キーを押します。



14 以下の画面が表示された場合は、
そのまま↵キーを押します。

```
代替ｺﾝｿｰﾙ画面

UNLOAD ET100S2.LAN

2001/12/19 16:55:40 : NCP-5.0-66 [rmID=30017]
     ﾈｯﾄﾜｰｸｱﾄﾞﾚｽ [IPX 2FCD814:000001:451] がNCPｻｰﾋﾞｽｱﾄﾞﾚｽのように
     deregisteredになっています。

ﾓｼﾞｭｰﾙ ET100S2.LANはｱﾝﾛｰﾄﾞされました


LOAD SYS:SYSTEM¥ET100S2.LAN FRAME=Ethernet_802.2  NAME=EX100S2_1_E82
ﾓｼﾞｭｰﾙ ET100S2.LAN をﾛｰﾄﾞ中
  I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 1.00    2001 -11- 22
  Copyright (C) 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
ｻﾎﾟｰﾄされているｽﾛｯﾄの選択:
     1. PCI_SLOT_2 (HIN 2)
選択: 1
```

15 以下の画面では、
そのまま↵キーを押します。

```
IPXを ET100S2_1 (ﾌﾚｰﾑ 802.2)にﾊﾞｲﾝﾄﾞするﾈｯﾄﾜｰｸ番号:

>2BB3B060
```



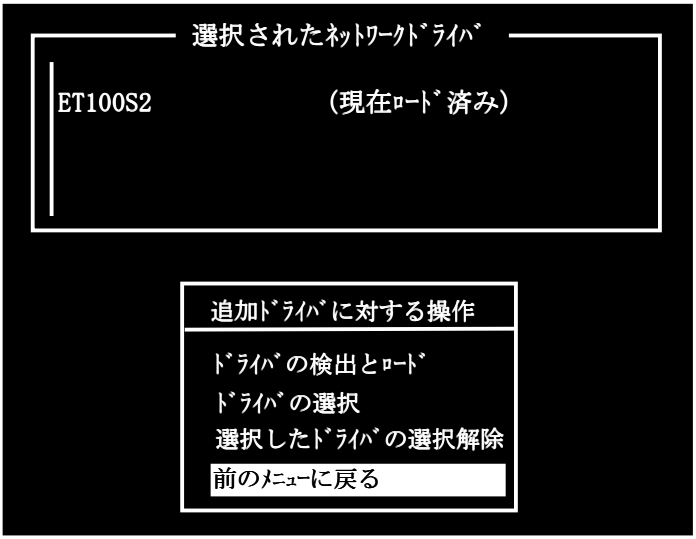
参考

ネットワーク番号は、ネットワーク環境により異なります。

16 以下の画面では、[No]を選択し、↵キーを押します。



17 以下の画面では、
[前のメニューに戻る]を選択後、↵キーを押します。



以上でNetWare 5.xへの追加は終了です。

2. NetWare 4.xサーバ

ここでは、NetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバでのインストール手順について説明します。

・*NetWare 4.xサーバの新規インストール時の場合*
⇒ 以下の【NetWare 4.xサーバの新規インストール時の場合】参照

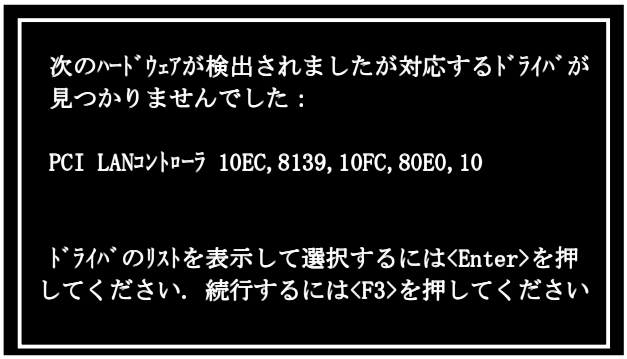
・*NetWare 4.xサーバへ追加する場合*
⇒ 100ページの【NetWare 4.xサーバへ追加する場合】参照

NetWare 4.xサーバの新規インストール時の場合

ここでは、本製品をパソコンに取り付けたまま、NetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバをインストールする際の、本製品のインストールする手順について説明します。

1 NetWareをインストールします。

2 途中で、以下の画面が表示されます。
↵キーを押します。

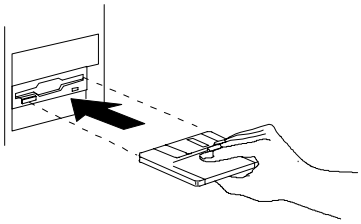


3 以下の画面では、[Insert]キーを押して、
「リストにないドライバのインストール」を行います。

```
ﾄﾞﾗｲﾊﾞの選択:

↑ NE2000.LAN   | Novell Ethernet NE2000
  NE3200.LAN   | Eaple NE3200
  NE3200.LAN   | Intel EtherExpress32
  NE3200.LAN   | Novell Ethernet NE3200
↓ NE3200P.LAN  | Eaple NE3200P
```

4 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



5 以下の画面では、[F3]キーを押します。

```
ｲﾝｽﾄｰﾙするﾄﾞﾗｲﾊﾞを探すためにﾊﾟｽ A:¥がｽｷｬﾝされます.
このﾃﾞｨﾚｸﾄﾘﾊﾟｽがﾄﾞﾗｲﾊﾞﾌｧｲﾙ(*.LAN)が位置する場所に対応していること
を確認してください. NetWareには、
たくさんのﾈｯﾄﾜｰｸｲﾝﾀｰﾌｪｲｽﾎﾞｰﾄﾞのﾄﾞﾗｲﾊﾞが含まれています.
適切なNetWareﾃﾞｨｽｸを挿入するか(またはNetWare
CD-ROMﾃﾞｨﾚｸﾄﾘを指定), ｻｰﾄﾞﾊﾟｰﾃｨのﾃﾞｨｽｸを挿入することができます

CD-ROM上では、ﾃﾞｨｽｸﾄﾞﾗｲﾊﾞはﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ
¥products¥nw411¥dosv¥diskdrv にあります。LANﾄﾞﾗｲﾊﾞは、ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ
¥products¥nw411¥dosv¥landrv に、またPSMﾄﾞﾗｲﾊﾞはﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ
¥products¥nw411¥dosv¥411smp¥psmdrv に置かれています。

別のﾊﾟｽを指定するには, <F3>を押してください.
続行するには、<ENTER>を押してください
```

6 以下の画面では、以下を入力後、↵キーを押します。

A:¥NETWARE¥386ODI

（フロッピーディスクドライブがAドライブの場合）



7 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、↵キーを押します。

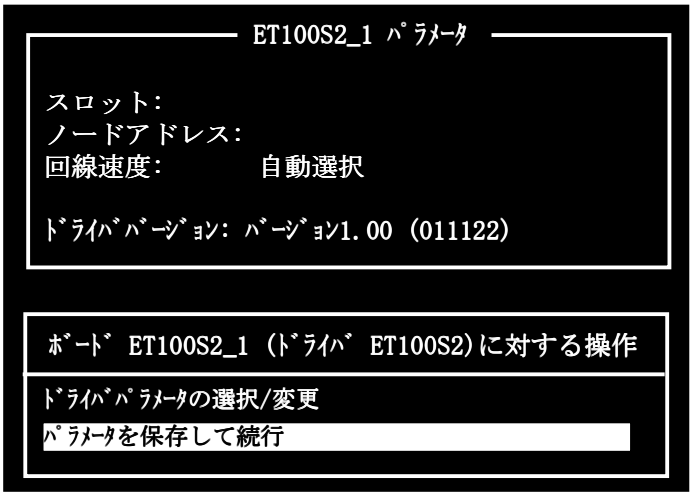




[ET100S2.LAN がロード
されません] と
表示された場合は…

【困ったときには】の
131 ページ
をご参照ください。

8 以下の画面では、[パラメータを保存して続行]を選択し、↵キーを押します。



9 以下の画面では、[No]を選択し、↵キーを押します。



10 以下の画面では、[インストールを続行]を選択し、↵キーを押します。



11 以下の画面が表示された場合は、
そのまま↵キーを押します。

```
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 1.30     1996 October 31
  Copyright 1991-96, Novell, Inc. All rights reserved.
  自動ﾛｰﾄﾞﾓｼﾞｭｰﾙ NWPALOAD.NLM
  NetWare 3.12/4.X NWPA Utility
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 1.30    1996 July 2
  Copyright 1994-96, Novell, Inc. All rights reserved.

LOAD C:¥NWSERVER¥ET100S2.LAN  FRAME=Ethernet_802.2 NAME=ET100S2_1_E82
ﾓｼﾞｭｰﾙ ET100S2.LAN をﾛｰﾄﾞ中
  I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 1.00    2001 November 22
  Copyright (C) 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
  自動ﾛｰﾄﾞﾓｼﾞｭｰﾙ ETHERTSM.NLM
  Novell Ethernet Topology Specific Module
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 3.11    1996 July 3
  (c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
  自動ﾛｰﾄﾞﾓｼﾞｭｰﾙ MSM.NLM
  Novell Multi-Processor Media Support Module
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 3.18    1996 August 22
  (c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
SERVER-4.11-1600:    優先言語でﾓｼﾞｭｰﾙﾒｯｾｰｼﾞをﾛｰﾄﾞできません
    ﾃﾞﾌｧｵﾙﾄの言語が使用されます
ｻﾎﾟｰﾄされている ｽﾛｯﾄ 値は  2
ｽﾛｯﾄ: 2
```

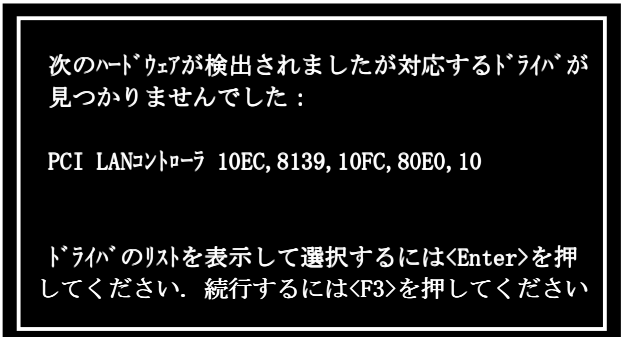
以上でNetWare 4.xへの追加は終了です。

NetWare 4.xサーバへ追加する場合

ここでは、既にインストールしたNetWare 4.1J/4.11J/4.2サーバに、本製品を追加インストールする手順について説明します。

1 NetWareを起動します。

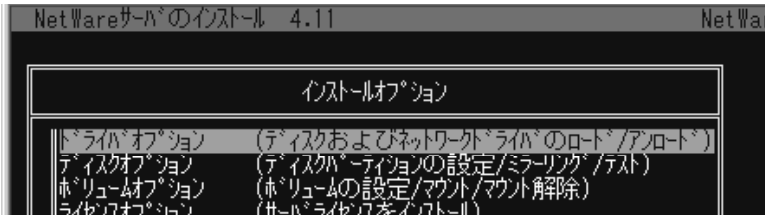
2 途中で、以下の画面が表示されます。
↵キーを押した後。次ページ**7**の手順へお進みください。
以下の画面が表示されなかった場合は、以下の**3**の手順へお進みください。



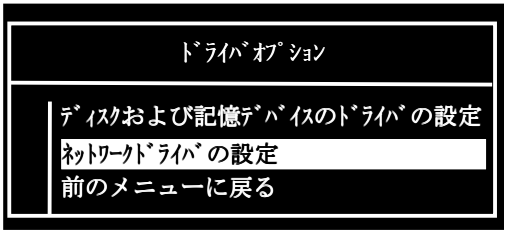
3 システムコンソールから「LOAD INSTALL」と入力し、
↵キーを押します。

xxxx:LOAD INSTALL ↵

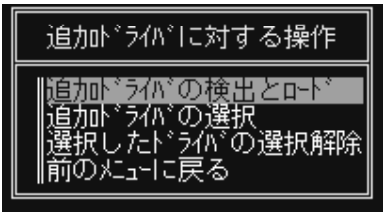
4 [ドライバオプション （ディスクおよびネットワークドライバのロード/アンロード）]を選択し、↵キーを押します。



5 以下の画面では、
[ネットワークドライバの設定]を選択し、↵キーを押します。



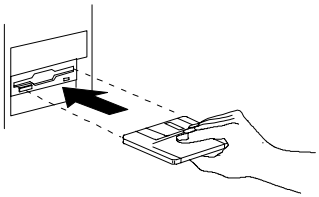
6 [追加ドライバの検出とロード]を
選択し、↵キーを押します。



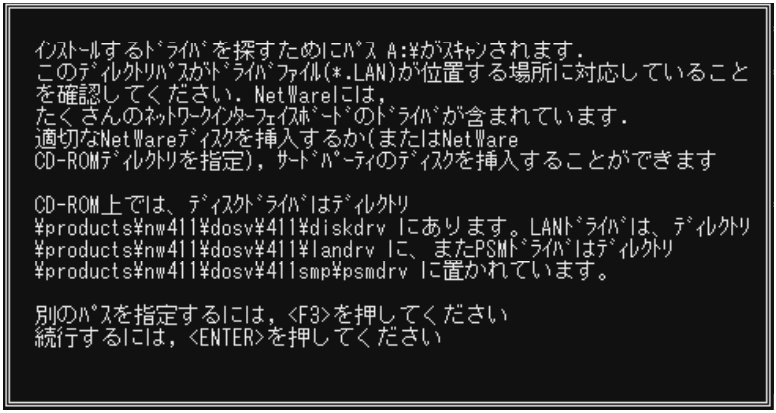
7 以下の画面では、[Insert]キーを押して
[リストにないドライバのインストール]を行います。



8 「サポートソフト」ディスク
をフロッピーディスクドライ
ブにセットします。



9 以下の画面では、[F3]キーを押します。



10 以下の画面では、以下を入力後、↵キーを押します。

A:¥NETWARE¥386ODI

（フロッピーディスクドライブがAドライブの場合）



11 以下の画面では、[ET100S2.LAN]が選択されていることを確認後、↵キーを押します。





[ET100S2.LANがロードされません]と表示された場合は…

【困ったときには】の131ページをご参照ください。

12 以下の画面では、[Yes]を選択し、↵キーを押します。



13 以下の画面では、[パラメータを保存し、ドライバをロード]を選択し、↵キーを押します。

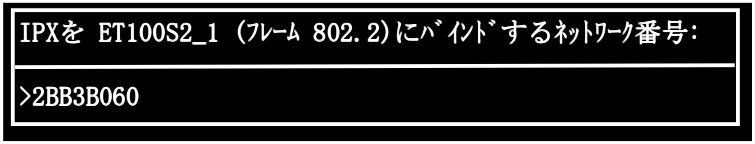


14 以下の画面が表示された場合は、
そのまま↵キーを押します。

```
代替ｺﾝｿｰﾙ画面

LOAD SYS:SYSTEM¥ET100S2.LAN  FRAME=Ethernet_802.2 NAME=ET100S2_1_E82
ﾓｼﾞｭｰﾙ ET100S2.LAN をﾛｰﾄﾞ中
  I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 1.00    2001 November 22
  Copyright (C) 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
  自動ﾛｰﾄﾞﾓｼﾞｭｰﾙ ETHERTSM.NLM
  Novell Ethernet Topology Specific Module
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 3.11    1996 July 3
  (c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
  自動ﾛｰﾄﾞﾓｼﾞｭｰﾙ MSM.NLM
  Novell Multi-Processor Media Support Module
  ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ 3.18    1996 August 22
  (c) Copyright 1990 - 1996, by Novell, Inc. All rights reserved.
SERVER-4.11-1600:    優先言語でﾓｼﾞｭｰﾙﾒｯｾｰｼﾞをﾛｰﾄﾞできません
    ﾃﾞﾌｫﾙﾄの言語が使用されます
ｻﾎﾟｰﾄされている ｽﾛｯﾄ 値は  2
ｽﾛｯﾄ: 2
```

15 以下の画面では、そのまま↵キーを押します。



16 以下の画面では、[No]
を選択し、↵キーを押します。



以上でNetWare 4.xへの追加は終了です。

3. Client for 386ODI

ここでは、「Novell Client for 386ODI」および「NetWare Client for 386ODI」でのインストール手順について説明します。

参考

・サーバへの接続にはネットワークシステム管理者が決めた仕様に伴い、NET.CFG の変更が必要になる場合があります。詳細はネットワークシステム管理者にご相談ください。

・NetWare に添付されているインストールプログラムを使用する場合、「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、ドライバの読み込み先は以下のように指定してください。

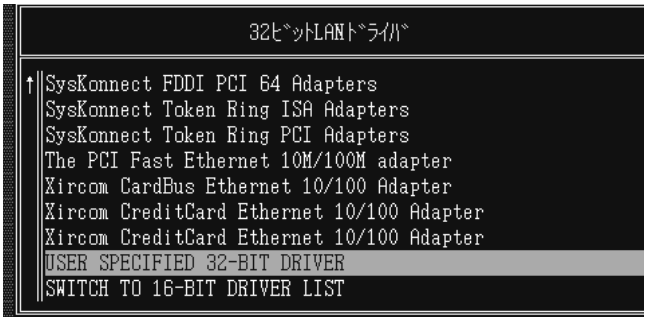
A:¥NETWARE¥386ODI　（フロッピーディスクドライブが A ドライブの場合）

1 NetWareのCD-ROMのルートディレクトリのinstall.batを起動し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

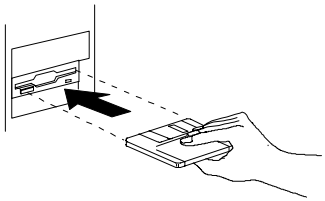
2 以下の画面が表示された場合は、[32ビットのLANドライバ]を選択し、↵キーを押します。



3 [32ビットLANドライバ]の一覧では、
一番下のほうにある[USER SPECIFIED 32-BIT DRIVER]を選択し、↵キーを押します。



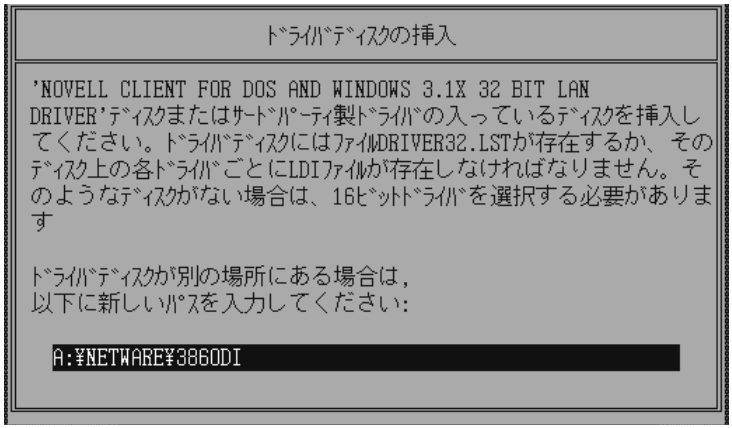
4 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



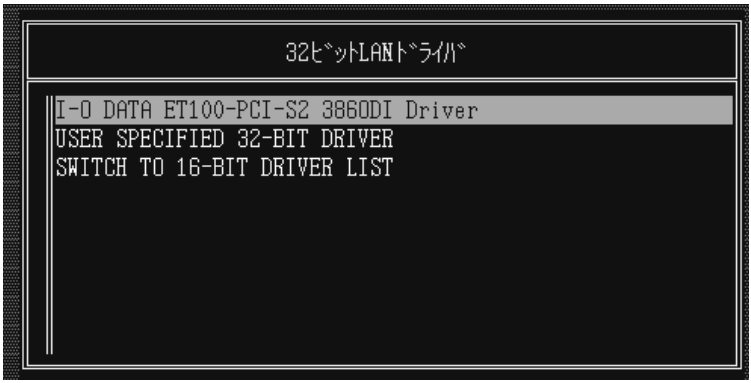
5 [ドライバディスクの挿入]では、
以下を入力して↵キーを押します。

A:¥NETWARE¥386ODI

（フロッピーディスクドライブがAドライブの場合）



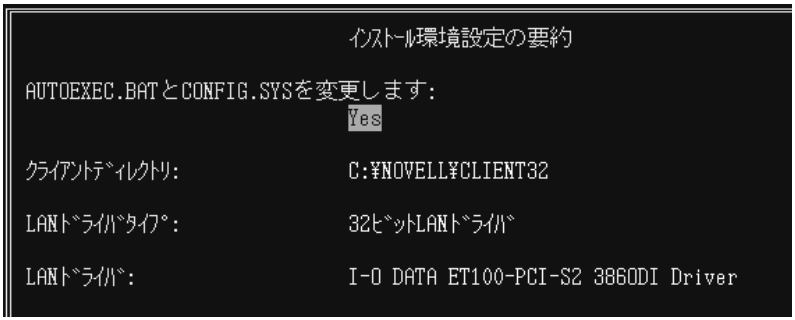
6 [I-O DATA ET100-PCI-S2 386ODI Driver]を選択し、
↵キーを押します。



7 使用するフレームなどを選択し、
[F10]キーを押します。



8 [LANドライバタイプ]が「32ビットLANドライバ」になっており、
[LANドライバ]が「I-O DATA ET100-PCI 386ODI Driver」に
なっている事を確認して、[F10]キーを押します。



9 CLIENTのインストールが終了したら、以下を入力します。
C:¥ > EDIT C:¥NOVELL¥CLIENT32¥STARTNET.BAT

10 下記のように変更してください。

LOAD C:¥NOVELL¥CLIENT32¥ETTXPCI.LAN FRAME=ETHERNET_802.2
MEDIUMTYPE=AUTO

↓

LOAD C:¥NOVELL¥CLIENT32¥ETTXPCI.LAN FRAME=ETHERNET_802.2
MEDIUMTYPE=AUTO **SLOT=xx**

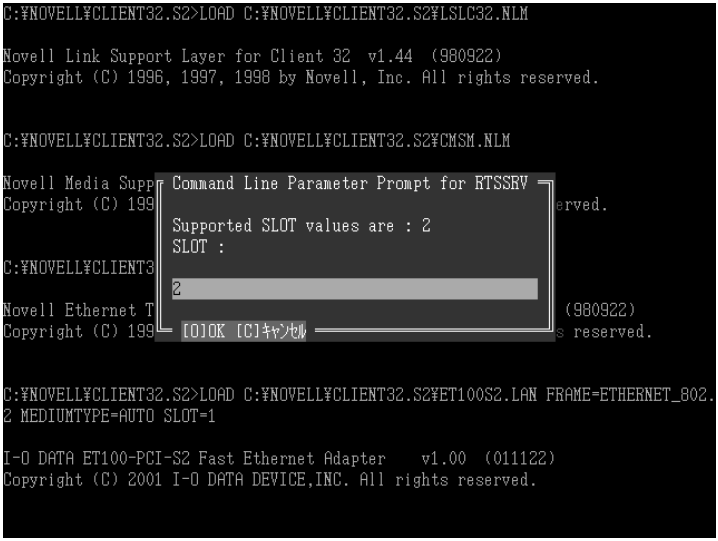
ここを追加してください。

※ xxは数字(1～)を入れてください。

以上で終了です。
一度、OSを再起動してください。

参考

下記のようなエラーが発生した場合、使用可能な SLOT 番号が表示されますので、表示された SOLT 番号を控えておき実行してください。
CLIENT 起動後に手順 *10* で変更を加えた STARTNET.BAT をエディタで開き控えておいた正しい SLOT 番号に修正、保存します。



ふろく

必要に応じてお読みください。

困ったときには 110ﾍﾟｰｼﾞ

本製品を使用して異常があった場合にご覧ください。

WOLとは？ 133ﾍﾟｰｼﾞ

WOLについて説明します。

インストールしたソフトを削除するには 137ﾍﾟｰｼﾞ

インストールしたドライバソフトを削除する方法を説明します。

Windows Me/98/95での ネットワークコンポーネントのインストール 148ﾍﾟｰｼﾞ

Windows Me/98/95でのネットワークコンポーネントのインストール手順について説明します。

用語解説 152ﾍﾟｰｼﾞ

本製品に関する用語の解説をします。

仕様 153ﾍﾟｰｼﾞ

本製品の仕様について説明します。

困ったときには

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

・*Windows共通のトラブル*

状態	参照ﾍﾟｰｼﾞ
本製品のサポートソフトをインストール後、Windowsが正常に動作しない	112
インストール時のインストール画面が表示されない	113

・*Windows XP/2000でのトラブル*

状態	参照ﾍﾟｰｼﾞ
本製品が正常に動作しない	114
[デバイスマネージャ]の確認で、[ネットワークアダプタ]が表示されない	116
[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が表示されない	
[デバイスマネージャ]の確認で、[競合するデバイス]欄に競合するデバイスが表示されている	
[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]の頭に、黄色の！マークがついている	

・*Windows Me/98/95でのトラブル*

状態	参照ﾍﾟｰｼﾞ
本製品が正常に動作しない	119
[デバイスマネージャ]の確認で、[ネットワークアダプタ]が表示されない	120
[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が表示されない	
[デバイスマネージャ]の確認で、[競合するデバイス]欄に競合するデバイスが表示されている	
[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]の頭に、黄色の！マークがついている	
インストール後の確認で、[ネットワークパスワードの入力]画面が表示されない	124

・Windows Me/98/95でのトラブル（つづき）

状態	参照ﾍﾟｰｼﾞ
インストール後の確認で、デスクトップ上に[マイネットワーク]または[ネットワークコンピュータ]アイコンが表示されない	127
[ネットワーク]画面に、[Microsoftネットワーククライアント]が表示されない	
[ネットワーク]画面に、[TCP/IP]が表示されない	
[ネットワーク]画面に、[TCP/IP －＞ xxxxxxxx]は複数表示されているのに、[TCP/IP －＞ I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が表示されていない	128

・Windows NT 4.0でのトラブル

状態	参照ﾍﾟｰｼﾞ
インストール後の確認で、[サービスコントロールマネージャ]によるエラー画面が表示される	129
本製品のサポートソフトをインストール後、Windows NT 4.0が正常に動作しない	130
以前使用していたLANアダプタのドライバを削除せず、同じPCIバススロットに本ボードを挿して、「アダプタの追加」をしたのに、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が追加されない	

・NetWareでのトラブル

状態	参照ﾍﾟｰｼﾞ
NetWare 4.1Jサーバへのインストール中、ドライバの選択で「ET100S2.LANがロードされません。」と表示される	131

・Windows 3.1,MS-DOS(PC DOS)でのトラブル

状態	参照ﾍﾟｰｼﾞ
MS-DOS（PC DOS）用のネットワークドライバ組み込み時にハングアップする	132
NetWareのクライアントをインストール後、再起動すると、エラーが表示され、NetWareサーバに接続できない	

Windows共通のトラブル

本製品のサポートソフトをインストール後、Windows が正常に動作しない

原因	本製品を取り付けている PCI バススロットが不安定である
対処	以下の手順に従ってください。 ①【インストールしたソフトを削除するには】(137ページ)を参照して、インストールしたサポートソフトを削除してください。 ②Windowsを終了し、パソコンの電源を切って、本製品を取り外してください。 ③本製品を他のPCIバススロットに取り付けてください。 ④パソコンの電源を入れて、以下の個所を参照して、再度「サポートソフト」をインストールしてください。 ・Windows XPの場合 → 20ページ参照 ・Windows 2000の場合 → 25ページ参照 ・Windows Meの場合 → 31ページ参照 ・Windows 98の場合 → 37ページ参照 ・Windows 95の場合 → 44ページ参照

インストール時のインストール画面が表示されない

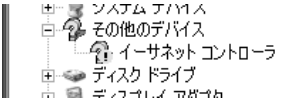
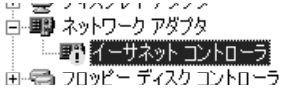
原因1	本製品が正しく取り付けられていない
対処	【取り付け】(9 ページ)を参照して、本製品を正しく取り付けてください。 それでも正常動作しない場合は、取り付ける PCI バススロットを変更してお試しください。

原因2	既に正常にインストールされている
対処	一度、サポートソフトをインストールした場合は、次回からインストール画面は表示されません。 【インストール後の確認】(65 ページ)でインストールが正常であれば問題ありません。

原因3	間違ったドライバが既にインストールされている、または、インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにドライバが正常にインストールされていない
対処	Windows XPおよびWindows 2000の場合は、次ページの【本製品が正常に動作しない】の【対処】を参照してください。 Windows Me/98/95 の場合は、119 ページの【本製品が正常に動作しない】の対処を参照してください。

Windows XP/2000でのトラブル

本製品が正常に動作しない

原因	間違ったドライバが既にインストールされている、または、インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにドライバが正常にインストールされていない
対処1	以下の①および②をご確認ください。 *① [デバイスマネージャ]の一覧の[その他のデバイス]の下に[イーサネットコントローラ]がある場合*  ある場合は、[イーサネットコントローラ]を右クリックし、表示された[削除]をクリックして削除後、パソコンを再起動してください。 再起動後、以下の個所を参照して、再度インストールしてください。 ・ *Windows XPの場合* → 20ページ参照 ・ *Windows 2000の場合* → 25ページ参照 *② [デバイスマネージャ]の一覧の[ネットワークアダプタ]の下に[イーサネットコントローラ]がある場合*  ある場合は、[イーサネットコントローラ]を右クリックし、表示された[削除]をクリックして削除後（削除できない場合は次ページの【[イーサネットコントローラ]を削除できない場合】へお進みください）、パソコンを再起動してください。 再起動後、以下の個所を参照して、再度インストールしてください。 ・ *Windows XPの場合* → 20ページ参照 ・ *Windows 2000の場合* → 25ページ参照 （次ページへ）

対処1（続き）

（前ページからの続き）

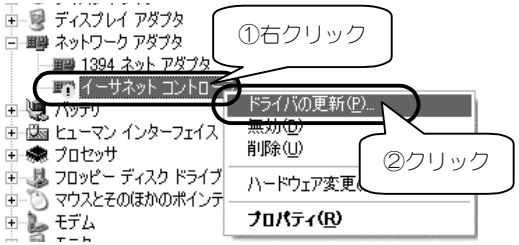
・[イーサネットコントローラ]を削除できない場合

Windows XPおよびWindows 2000の場合は、[イーサネットコントローラ]を削除しようとすると以下のエラー画面が表示される場合があります。



その場合は、[OK]ボタンをクリック後、以下の手順でドライバを更新してください。

1. [イーサネットコントローラ]を右クリック後、表示された[ドライバの更新]をクリックします。



2. [ドライバの更新]クリック後、以下の個所を参照してドライバを更新してください。
   - *Windows XPの場合* → 21ページ**2**の手順以降参照
   - *Windows 2000の場合* → 26ページ**2**の手順以降参照

対処2

[デバイスマネージャ]の一覧の[ネットワークアダプタ]の下の[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]の頭に！マークがないかご確認ください。
ある場合は、次ページの対処を参照してください。

[デバイスマネージャ]の確認で、[ネットワークアダプタ]が表示されない

対処	114 ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が表示されない

対処	114 ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

[デバイスマネージャ]の確認で、[競合するデバイス]欄に競合するデバイスが表示されている

対処	114 ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]の頭に、黄色の！マークがついている

原因1	インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにサポートソフトが正常にインストールされていない
対処	【Windows XP での削除】(137 ページ)および【Windows 2000 での削除】(141 ページ)を参照して、インストールしたサポートソフトを削除してください。 削除後、パソコンを再起動し、以下の個所を参照して、再度インストールを行ってください。 ・Windows XPの場合　→　20ページ参照 ・Windows 2000 の場合→　25 ページ参照

原因2	リソースが競合している
対処	次ページ【リソースの変更】の手順を行ってみてください。

リソースの変更

リソースの変更 方法1

本製品側のリソースの変更で行う方法

1 ！マークが表示されている[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]をクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックします。

2 [リソース]タブをクリックし、[競合するデバイス]欄内に表示されている競合しているリソースを[リソースの種類]（[I/Oの範囲],[メモリの範囲][IRQ]）から選択し、[自動設定]のチェックを外し、[設定の変更]ボタンをクリックします。

3 競合デバイスが無い値に変更し、[OK]ボタンをクリックしてすべての画面を閉じ、Windowsを再起動して再度確認してみてください。

ご使用のパソコンによっては、変更できない場合があります。
その場合は、以下または次ページの方法を行ってみてください。

リソースの変更 方法2

本製品と競合している製品側のリソースの変更で行う方法

1 [デバイスマネージャ]画面で、競合している製品を探します。（詳細は、その製品の取扱説明書やメーカーにご確認ください。）

2 後は、上記の*1*～*3*の手順を参考に、その製品のリソースの変更ができないか、おためしください。

リソースの変更 方法3

パソコン本体に
空きのリソースを作成する方法

1 既存のデバイスの内、使用していないものを無効にしたり、
取り外したりして、必要なリソースの空きを作ってください。
方法については、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。

2 空きを作成後、！マークが消えていないか確認してみてください。



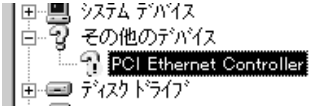
参考

《パソコンで使用しているリソースの確認方法》

1.[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューから[プロパティ]をクリックします。
2.[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[コンピュータ]を選択します。
3.[プロパティ]ボタンをクリックして、リソースの空きが確認できます。
（詳しくはパソコン本体の取扱説明書をご覧ください。）

Windows Me/98/95でのトラブル

本製品が正常に動作しない

原因	間違ったドライバが既にインストールされている、または、インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにドライバが正常にインストールされていない
対処1	[デバイスマネージャ]の一覧に[？その他のデバイス]が無いかご確認ください。 [？その他のデバイス]がある場合は、さらにその下に、 [PCI Ethernet Controller]が無いかご確認ください。  [PCI Ethernet Controller]がある場合は、[PCI Ethernet Controller]をクリックし、[削除]ボタンで削除後、パソコンを再起動してください。 再起動後、以下の個所を参照して、再度インストールを行ってください。 ・Windows Meの場合　→ 31ページ参照 ・Windows 98の場合　→ 37ページ参照 ・Windows 95の場合　→ 44ページ参照

対処2	[デバイスマネージャ]の一覧の[ネットワークアダプタ]の下の[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]の頭に！マークがないかご確認ください。 ある場合は、次ページの対処を参照してください。

[デバイスマネージャ]の確認で、[ネットワークアダプタ]が表示されない

対処	前ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が表示されない

対処	前ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

[デバイスマネージャ]の確認で、[競合するデバイス]欄に競合するデバイスが表示されている

対処	前ページ【本製品が正常に動作しない】の[対処]を参照してください。

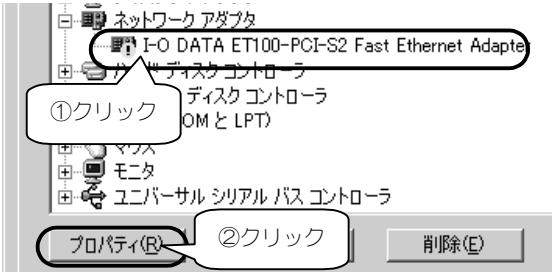
[デバイスマネージャ]の確認で、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]の頭に、黄色の！マークがついている

原因1	インストール時に[スキップ]ボタンや[キャンセル]ボタンなどをクリックして中断したためにサポートソフトが正常にインストールされていない
対処	【Windows Me/98/95 での削除】(146 ページ)を参照して、インストールしたサポートソフトを削除してください。 削除後、パソコンを再起動し、以下の個所を参照して、再度インストールを行ってください。 ・Windows Meの場合　→　31ページ参照 ・Windows 98の場合　→　37ページ参照 ・Windows 95 の場合　→　44 ページ参照

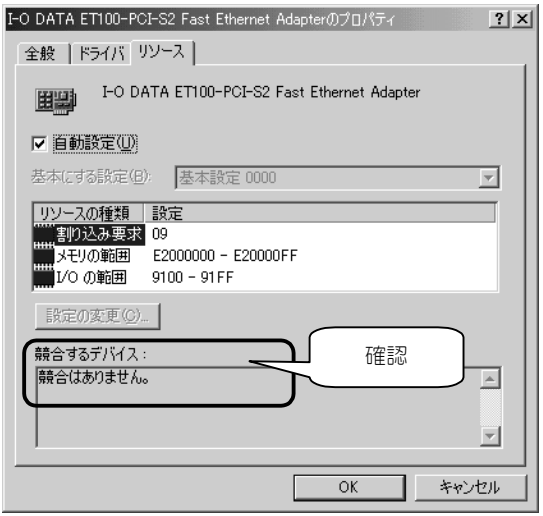
原因2	リソースが競合している
対処	次ページの【リソースの変更】の手順を行ってみてください。 （画面は、Windows Me を例にしています。）

リソースの変更

1 ！マークが表示されている[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]をクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックします。



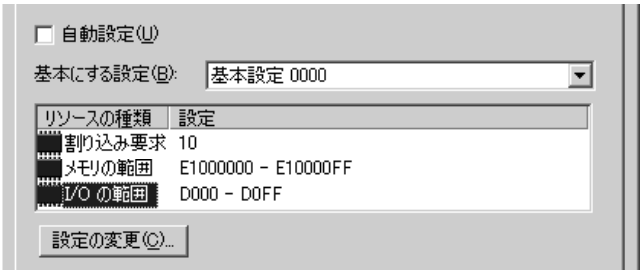
2 [リソース]タブをクリックし、[競合するデバイス]欄内に表示されている競合しているリソース（[割り込み要求],[メモリの範囲][I/Oの範囲]）を確認します。このリソースの変更を行います。
次ページ以降の方法で変更してみてください。



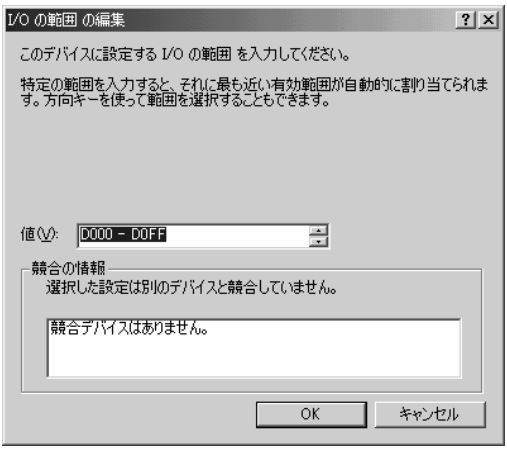
リソースの変更 方法1 本製品側のリソースの変更で行う方法

ご使用のパソコンによっては、変更できない場合があります。
その場合は、次ページの方法を行ってみてください。

1 ［自動設定］（Windows 98の場合は、［自動設定を使う］）のチェックを外します。
競合しているリソース（［割り込み要求］,［メモリの範囲］,［I/Oの範囲］）をクリックし、［設定の変更］ボタンをクリックします。



2 競合デバイスが無い値に変更します。変更後、［OK］ボタンをクリックしてすべての画面を閉じます。



3 Windowsを再起動して、！マークが消えていないか確認してみてください。

リソースの変更 方法2

本製品と競合している製品側の
リソースの変更で行う方法

1 ［デバイスマネージャ］画面で、競合している製品を探します。（詳細は、その製品の取扱説明書やメーカーにご確認ください。）

2 後は、前ページの手順*1*～*3*を参考に、その製品のリソースの変更ができないか、おためしください。

リソースの変更 方法3

パソコン本体に
空きのリソースを作成する方法

1 既存のデバイスの内、使用していないものを無効にしたり、
取り外したりして、必要なリソースの空きを作ってください。
方法については、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。

2 空きを作成後、！マークが消えていないか確認してみてください。



参考

《パソコンで使用しているリソースの確認方法》

1.[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューから[プロパティ]をクリックします。
2.[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[コンピュータ]を選択します。
3.[プロパティ]ボタンをクリックして、リソースの空きが確認できます。
（詳しくはパソコン本体の取扱説明書をご覧ください。）

インストール後の確認で、[ネットワークパスワードの入力]画面が表示されない

原因1	サポートソフトが正常にインストールされていない
対処	【Windows Me/98/95 の確認】での【確認③】(72 ページ)で、インストールが正常かを確認してください。

原因2	ネットワークの設定で[Microsoft ネットワーククライアント]が登録されていない
対処	[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[ネットワーク]を開き、[Microsoftネットワーククライアント]が登録（表示）されているか確認してください。 無い場合は、148ページを参照し、[追加]ボタンで追加してください。 また、[優先的にログインする]を[Microsoft ネットワーククライアント]になっているかも確認してください。

原因3	Windows のネットワーク機能が正常に動作していない
対処	以下の【ネットワーク機能を確認する】を参照してください。

・ネットワーク機能を確認する

正常に組み込まれなかったネットワークに関するものを以下の順番で削除を行ってください。

1 [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[ネットワーク]を開きます。

2 [ネットワーク]画面に表示される内容を次ページの種類順に削除してください。



注意！

削除する順番が異なると、ネットワークがうまく構成し直せなくなる場合がありますので、必ず次ページの順で削除してください。

＜削除する順番＞

1）サービスをすべて削除します。

[Microsoft ネットワーク共有サービス]など[xxxx 共有サービス]という名称のものが該当します。

サービスの削除後は、[ネットワーク]画面で[OK]ボタンをクリックし、画面を閉じます。

その後に、Windowsの再起動を要求されますので、再起動を行ってください。

2）クライアントをすべて削除します。

[Microsoft ネットワーククライアント]、[Microsoft ファミリログオン]など[xxxxクライアント]という名称のものが該当します。

[コントロールパネル]→[ネットワーク]を開いて、クライアントをすべて削除します。

サービスの削除後は、[ネットワーク]画面で[OK]ボタンをクリックし、画面を閉じます。

その後に、Windowsの再起動を要求されますので、再起動を行ってください。

3）プロトコルをすべて削除します。

[TCP/IP（TCP/IP->xxxx）]、[NetBEUI（NetBEUI->xxxx）]、[IPX/SPX（IPX/SPX->xxxx）という名称のものが該当します。

プロトコルの削除後は、[ネットワーク]画面で[OK]ボタンをクリックし、画面を閉じます。

その後に、Windowsの再起動を要求されますので、再起動を行ってください。

3 [コントロールパネル]→[ネットワーク]を開くと、アダプタ関連が残ります。その状態になりましたら、お客様が接続するネットワーク環境に必要なものを以下の順に追加を行います。

＜追加する順番＞

1) クライアントとプロトコルを追加します。

※クライアントを追加しますと、プロトコルも一緒に追加されます。

追加する方法は、以下の通りです。

① [追加]ボタンをクリックします。
② [クライアント]をクリック後、[追加]ボタンをクリックします。
③ [製造元]で[Microsoft]を選択し、[クライアント]で必要なプロトコルの名称（[Microsoft ネットワーククライアント]など）をクリックし選択します。
④ [OK]ボタンをクリックします。
⑤ クライアントとプロトコルが追加されたことを確認します。

2) サービスを追加します。

追加する方法は、以下の通りです。

① [追加]ボタンをクリックします。
② [サービス]をクリック後、[追加]ボタンをクリックします。
③ [製造元]で[Microsoft]を選択し、[サービス]で必要なサービスの名称（[Microsoft ネットワーク共有サービス]など）をクリックし選択します。
④ [OK]ボタンをクリックします。
⑤ サービスが追加されたことを確認します。

4 [優先的にログオンする]は、上記にて追加し直したクライアントを選択してください。

5 以上の設定を行って再起動した際、ネットワークへのログオン画面が表示されると思います。ここでは、キャンセルせずに必ず[OK]ボタンをクリックしてください。（パスワードは未入力でも可）

以上で設定は終了です。

インストール後の確認で、デスクトップ上に、[マイ ネットワーク]（または[ネットワークコンピュータ]）アイコンが表示されない

原因1	ネットワークの設定で[Microsoft ネットワーククライアント]が登録されていない
対処	[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[ネットワーク]を開き、[Microsoftネットワーククライアント]が登録されているか確認してください。 無い場合は、148ページを参照し、[追加]ボタンで追加してください。 また、[優先的にログインする]を[Microsoft ネットワーククライアント]になっているかも確認してください。

原因2	Windows のネットワーク機能が正常に動作していない
対処	124 ページ【ネットワーク機能を確認する】を参照してください。

[ネットワーク]画面に、[Microsoft ネットワーククライアント]が表示されない

原因	[Microsoft ネットワーククライアント]がインストールされていない、または、優先的にログオンするネットワークの指定が正しくない
対処	148 ページの手順を行ってください。

[ネットワーク]画面に、[TCP/IP]が表示されない

原因	[TCP/IP]がインストールされていない
対処	150 ページの手順を行ってください。

[ネットワーク]画面に、[TCP/IP －＞ xxxxxxxx]は複数表示されているのに、[TCP/IP －＞ I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が表示されていない

原因1	登録されている LAN アダプタの数が多い （登録できる LAN アダプタの数には、制限があります。）
対処	[ネットワーク]画面で、必要の無い、あるいは使用していないLANアダプタをクリックして、[削除]ボタンで削除してください。 削除後、150ページの手順で[TCP/IP]を再度追加してください。 *●必要の無いLANアダプタの例* ・以前使用していたが、現在使用していないLANアダプタ ・赤外線通信を行わない場合の「赤外線通信アダプタ」 ※赤外線通信アダプタの名称は、パソコン本体により異なります。また、パソコン本体のBIOSの設定が必要となる場合がありますので、詳細はパソコンメーカーにお問い合わせください。 ・インターネット・プロバイダに「AOL」を使用していない場合の「AOL Adapter」および「AOL Dialup Adapter」

原因2	Windows のネットワーク機能が正常に動作していない
対処	124 ページ【ネットワーク機能を確認する】を参照してください。

Windows NT 4.0でのトラブル

インストール後の確認で、[サービスコントロールマネージャ]によるエラー画面が表示される

《エラー画面》



原因1	本製品が正しく取り付けられていない
対処	【取り付け】(9 ページ)を参照して、本製品を正しく取り付けてください。 それでも正常動作しない場合は、取り付けるスロットを変更してお試しください。

原因2	ドライバのインストール前に、サービスパックをインストールしていた
対処	お使いのパソコンにインストールされているWindows NT 4.0にサービスパックをインストールしていた場合は、再起動後に、お使いのサービスパックをインストールし直してください。 （【6. Windows NT 4.0】(57 ページ)でのインストール手順で、サービスパック以前の古いバージョンのファイルが組み込まれる場合があるためです。）

本製品のサポートソフトをインストール後、Windows NT 4.0 が正常に動作しない

原因	サポートソフトのインストール前に、サービスパックをインストールしていた
対処	前ページ【原因2】の対処を参照してください。

以前使用していたLANアダプタのドライバを削除せず、同じPCIバススロットに本ボードを挿して、「アダプタの追加」をしたのに、[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]が追加されない

対処	以前使用した LAN アダプタのドライバを削除してから、本ボードのサポートソフトをインストールしてください。

NetWareでのトラブル

NetWare 4.1J サーバへのインストール中、ドライバの選択で「ET100S2.LAN がロードされません。」と表示される

原因	サポートソフトの ODI ドライバのバージョンに、NetWare 4.1J サーバの初期出荷パッケージが対応していない
対処	386ODI 3.3ドライバをNetWare 4.1Jサーバにて使用するためには、ノベル社供給の［ODI33GJ アップデートモジュール］というパッチを当てる必要があります。 下記URLより、ダウンロードし入手してください。 http://support-j.novell.co.jp/misc/patlst.html （弊社では、ノベル社の推奨環境に基づき 386ODI 3.3 にてドライバ供給を行っています。）

Windows 3.1,MS-DOS(PC DOS)でのトラブル

MS-DOS（PC DOS）用のネットワークドライバ組み込み時にハングアップする

原因	MS-DOS または、メモリマネージャのバージョンが古い
対処	MS-DOS または、メモリマネージャのバージョンを確認し、【動作環境の確認】の【注意】(5 ページ)を参照して対応外のものでないかを確認してください。

NetWare のクライアントをインストール後、再起動すると、エラーが表示され、NetWare サーバに接続できない

《エラーの現象》

Novellのクライアントをインストール後、再起動すると「STARTNET.BAT」のロード時に以下のエラーが表示されて、NetWareサーバに接続できない。

「プロセッサはVCPIをサポートせずに仮想86モードで動作しています
このモードを有効にしたプログラムをアンロードするか、VCPIをサポートしているメモリマネージャをインストールしてから、プログラムを再ロードしてください。」

原因	メモリマネージャが VCPI をサポートしていない
対処	CONFIG.SYSのEMM386.EXE行を以下のように変更して再起動してください。 DEVICE=[drive]:¥DOS¥EMM386.EXE /UMB /DPMI

WOLとは？



注意！

※WOL についてはサポート対象外となります。

Wake On LANとは

ネットワークでつながれたパソコンからWake On LAN対応のLANアダプタを搭載したパソコンを起動する機能です。
Magic Packetと呼ばれるパケットを、本製品を取り付けたパソコンで受信することにより起動します。

Magical Wakerについて

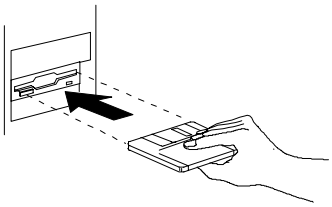
本製品のサポートソフトに、「Magical Waker」を添付しております。
「Magical Waker」とは、Wake On LAN対応製品を利用した同じLAN内のコンピュータにMagic Packetと呼ばれるパケットを送信し遠隔操作で起動させるプログラムです。
詳細はサポートソフトディスク内のREADME.TXTおよびヘルプをご覧ください。

Magical Wakerのインストール

1 Windowsを起動します。

※Windows XPの場合は、コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。Windows 2000の場合は、Administrator権限でログインしてください。

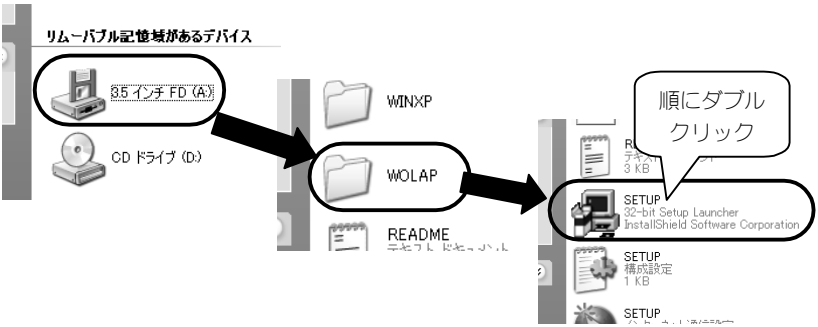
2 「サポートソフト」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。



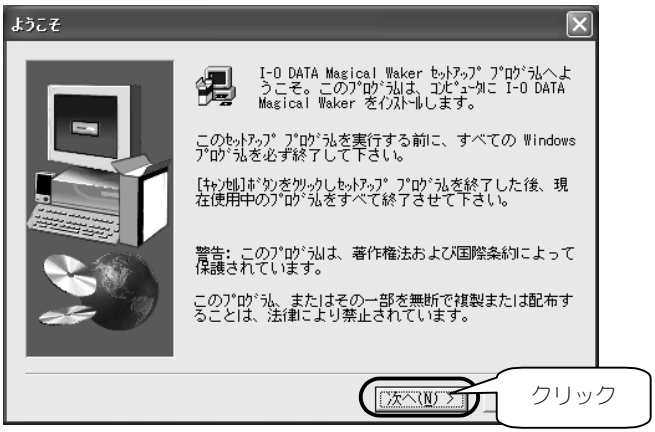
3 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。

※Windows XPの場合は、[スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。

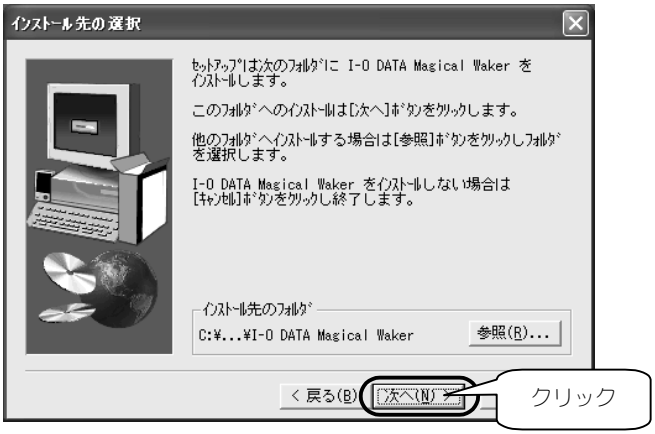
4 [3.5インチFD]→[WOLAP]→[SETUP]を順にダブルクリックします。



5 [次へ]ボタンをクリックします。



6 [次へ]ボタンをクリックします。



7 ［次へ］ボタンをクリックします。



8 ［完了］ボタンをクリックします。



以上でインストールは終了です。

「Magical Waker」の詳細はヘルプをご覧ください。

インストールしたソフトを削除するには

インストールをもう１度やり直すときなどは、インストールしたサポートソフトを削除する（アンインストール）必要があります。

・*Windows XPの場合*	→以下の【Windows XPでの削除】参照
・*Windows 2000の場合*	→141ページ【Windows 2000での削除】参照
・*Windows Me/98/95の場合*	→146ページ【Windows Me/98/95での削除】参照

Windows XPでの削除

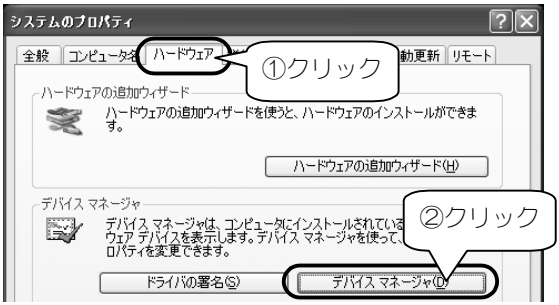
ここでは、Windows XPでの削除方法を説明します。
削除は、インストールした「サポートソフト」（「ドライバソフト」と「INFファイル」）を削除します。

1 最初にドライバソフトの削除を行います。

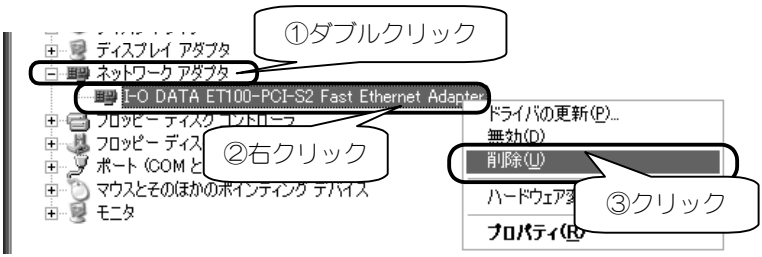
[スタート]をクリック後、
[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [ハードウェア]タブをクリック後、
[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



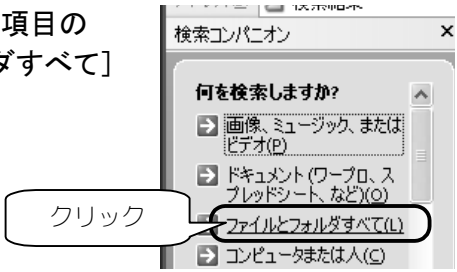
3 [ネットワークアダプタ]をダブルクリック後、
[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]を右クリックし、表示された[削除]をクリックします。



4 [OK]ボタンをクリックして、ドライバソフトを削除します。

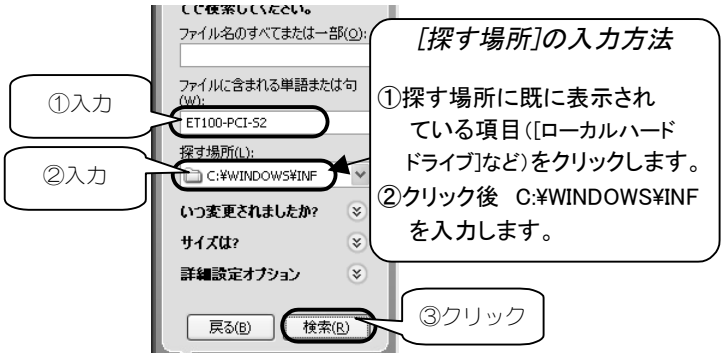
5 次に INF ファイルを削除します。
[スタート]→[検索]を順にクリックします。

6 「何を検索しますか？」の項目の
中から[ファイルとフォルダすべて]
をクリックします。

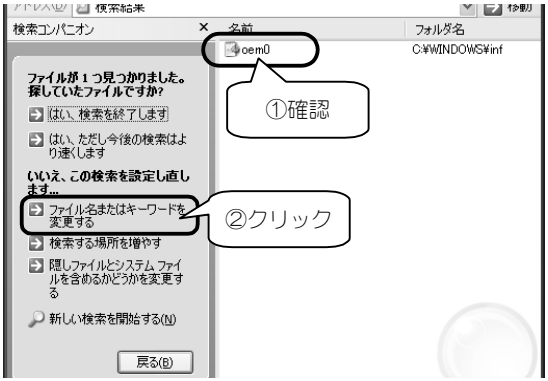


7 [含まれる文字列]、[探す場所]に以下を入力後、[検索]ボタンをクリックします。

含まれる文字列	ET100-PCI-S2
探す場所	C:¥WINDOWS¥INF ※Windows XPがCドライブのWINDOWSフォルダにインストールされている場合



8 検索されたファイルを確認後、[ファイル名またはキーワードを変更する]をクリックします。



注意！

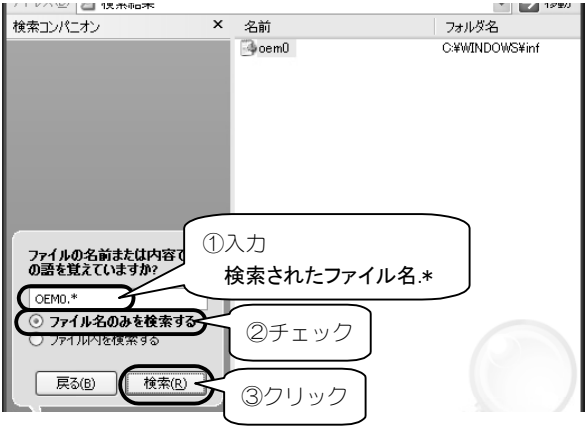
・検索には、お使いのパソコンにより数分かかる場合があります。
・検索されるファイル名は、お使いのパソコンにより異なります。(上記画面例では、oem0 のファイルが検索されています。)

9 [ファイルの名前または内容…]に以下を入力します。

検出されたファイル名.*

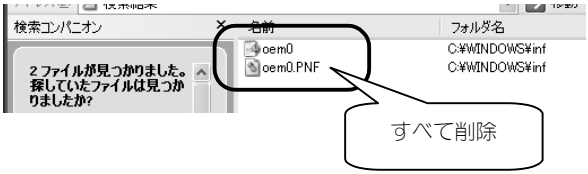
（画面例では、oem0 のファイル名が検出されていますので、
oem0.* と入力します。）

[ファイル名のみを検索する]をチェック後、[検索]ボタンをクリックします。



10 検索されたファイルを右クリックし、表示された[削除]をクリックします。

表示されたすべてのファイル（通常、「oemxx」と「oemxx.PNF」の2つのファイル）をすべて削除してください。



11 削除後、パソコンを再起動してください。

以上で、インストールしたドライバソフトとINFファイルの削除（アンインストール）は終了です。

Windows 2000での削除

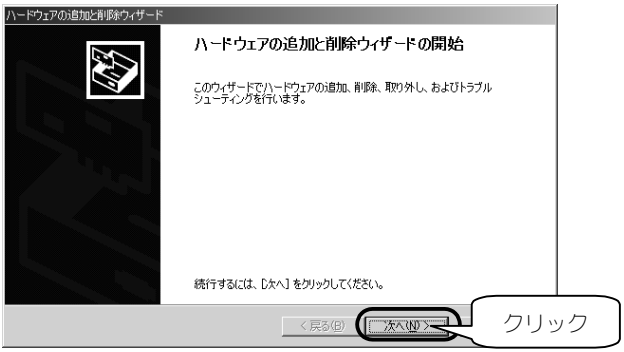
ここでは、Windows 2000での削除方法を説明します。
削除は、インストールした「サポートソフト」（「ドライバソフト」と「INFファイル」）の削除です。

1 最初にドライバソフトの削除を行います。

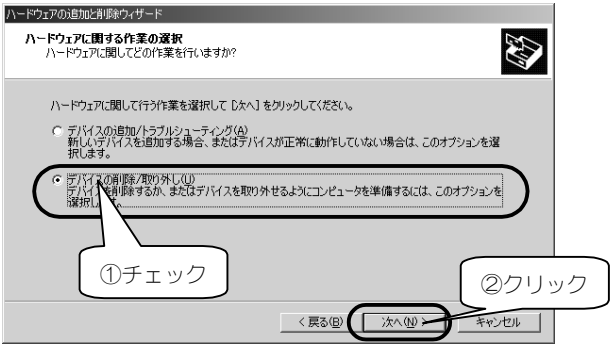
[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックし、[ハードウェアの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。



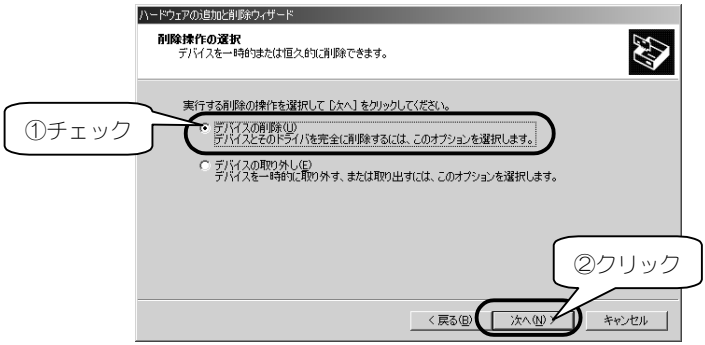
2 [次へ]ボタンをクリックします。



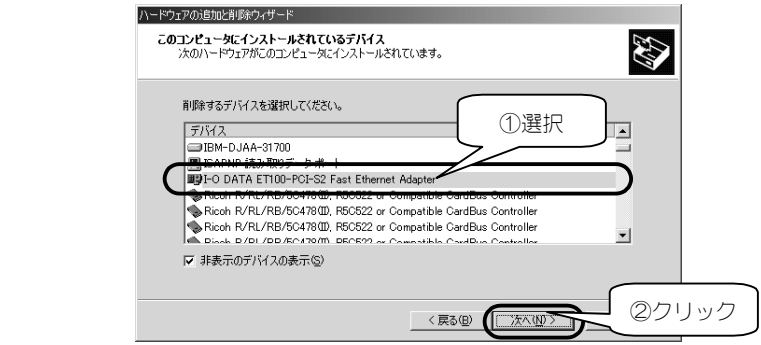
3 [デバイスの削除/取り外し]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



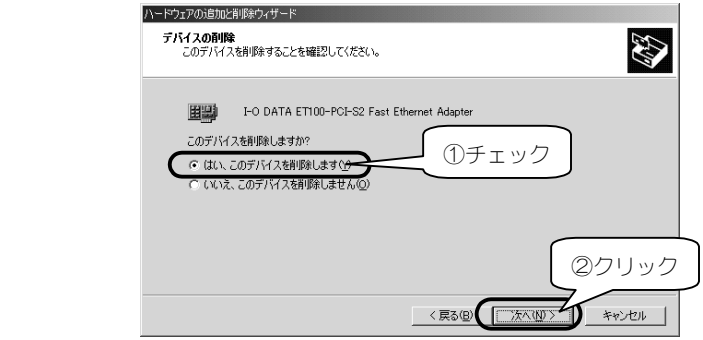
4 [デバイスの削除]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



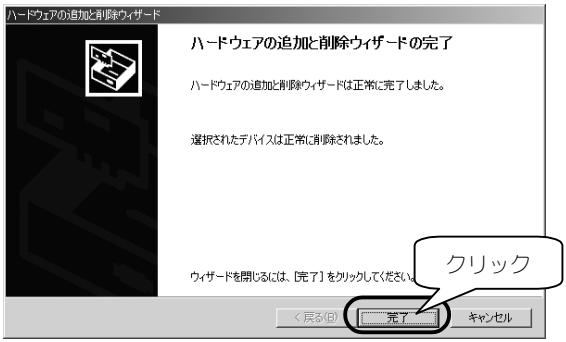
5 [I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]を選択し、
[次へ]ボタンをクリックします。



6 [はい、このデバイスを削除します]をチェックし、
[次へ]ボタンをクリックします。



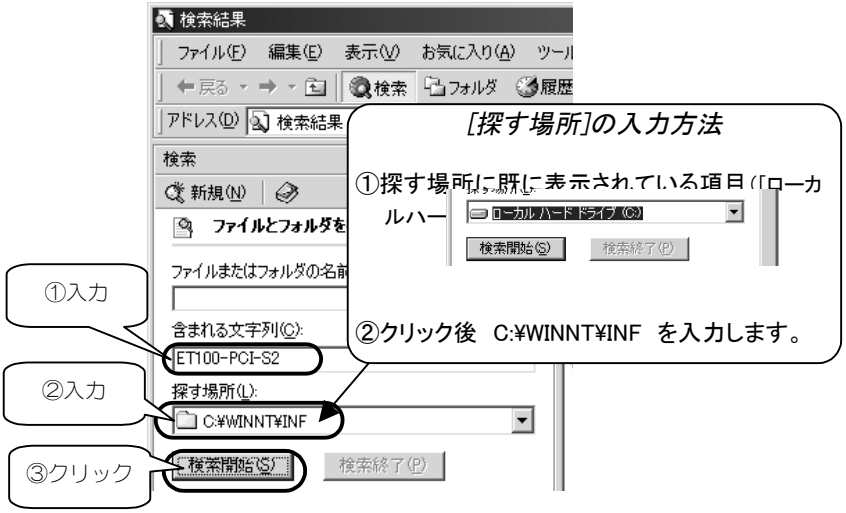
7 [完了]ボタンをクリックします。
これでドライバソフトは削除できました。



8 次にINFファイルを削除します。
[スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]を順にクリックします。

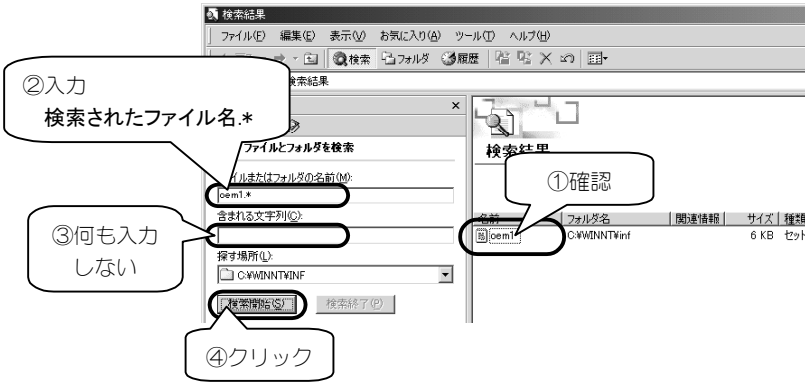
9 以下を入力し、[検索開始]ボタンをクリックします。

含まれる文字列	ET100-PCI-S2
探す場所	C:¥WINNT¥INF ※Windows 2000がCドライブのWINNTフォルダにインストールされている場合



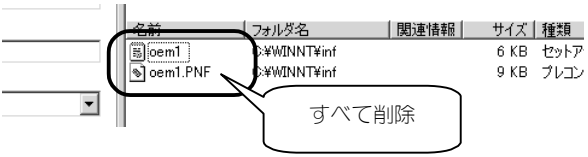
10 検索されたファイル名を確認後、以下を入力し、[検索開始]ボタンをクリックします。

ファイルまたはフォルダの名前	検出されたファイル名.* （画面例では、oem1 のファイル名が検出されていますので、oem1.* と入力します。）
含まれる文字列	何も入力しない （**8**の手順で入力した“ET100-PCI-S2”文字列は削除）
探す場所	C:¥WINNT¥INF ※Windows 2000がCドライブのWINNTフォルダにインストールされている場合



11 検索されたファイルを右クリックし、表示された[削除]をクリックします。

表示されたすべてのファイル（通常、「oemxx」と「oemxx.PNF」の2つのファイル）をすべて削除してください。



注意！

・検索には、お使いのパソコンにより数分かかる場合があります。
・検索されるファイル名は、お使いのパソコンにより異なります。（上記画面例では、oem1 と oem1.PNF の2つのファイルが検索されています。）

12 パソコンを再起動してください。

以上で、インストールしたドライバソフトとINFファイルの削除（アンインストール）は終了です。

Windows Me/98/95での削除

ここでは、Windows Me/98/95での削除方法を説明します。
削除は、インストールした「サポートソフト」（「ドライバソフト」と「INFファイル」）の削除です。

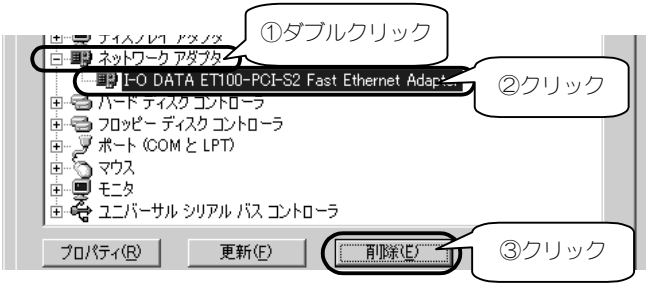
1 [マイコンピュータ]を右クリックし、
[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、
[種類別に表示]をクリックします。

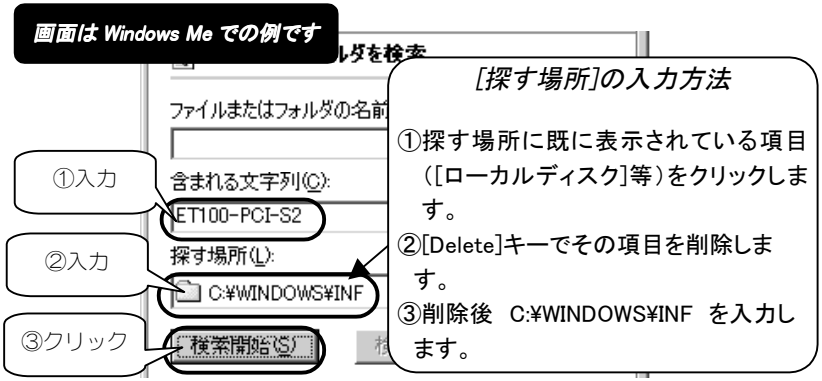


3 [ネットワークアダプタ]をダブルクリックし、表示された
[I-O DATA ET100-PCI-S2 Fast Ethernet Adapter]をクリック後、[削除]ボタンをクリックします。

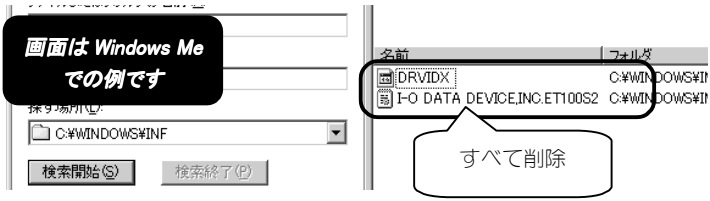


4 パソコンを再起動せずに
[スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]をクリック後、
以下を入力し、[検索開始]ボタンをクリックします。

含まれる文字列	ET100-PCI-S2
探す場所	C:¥WINDOWS¥INF ※Windows Me/98/95がCドライブのWINDOWSフォルダにインストールされている場合



5 検索されたファイルを右クリックし、
表示された[削除]をクリックして削除します。
検索されたすべてのファイルを削除してください。



注意！

検索には、お使いのパソコンにより数分かかる場合があります。

6 パソコンを再起動してください。

以上で、インストールしたドライバソフトの削除
（アンインストール）は終了です。

Windows Me/98/95での ネットワークコンポーネントのインストール

ここでは、Windows Me/98/95でのネットワーク上で必要となる［ネットワークコンポーネント］のインストール手順について説明します。

・*[Microsoftネットワーククライアント]のインストール*　→以下参照
・*[TCP/IP]のインストール*　→150ページ参照

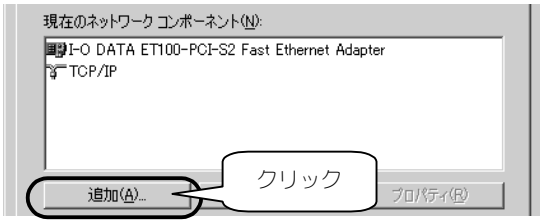
[Microsoftネットワーククライアント]のインストール

ここでは、［Microsoftネットワーククライアント］のインストール手順について説明します。

1 [ネットワークコンピュータ]を右クリックして、[プロパティ]をクリックします。



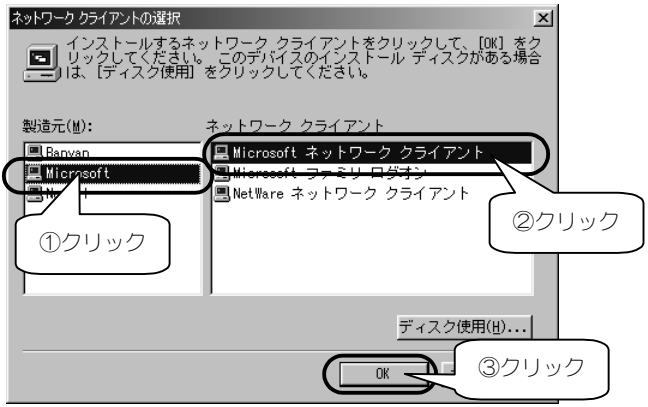
2 [追加]ボタンをクリックします。



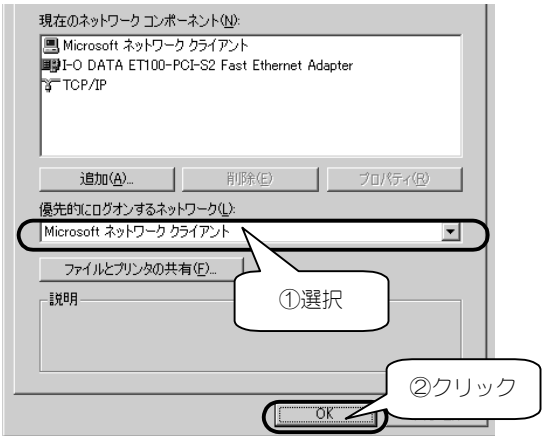
3 [クライアント]をクリックし、[追加]ボタンをクリックします。



4 [製造元]欄の[Microsoft]をクリックし、
[ネットワーククライアント]欄から[Microsoftネットワーククライアント]をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



5 [優先的にログオンするネットワーク]に
[Microsoftネットワーククライアント]を選択し、
[OK]ボタンをクリックします。



後は、画面の指示にしたがって処理を進め、パソコンを再起動します。以上で、[Microsoftネットワーククライアント]のインストール手順は終了です。

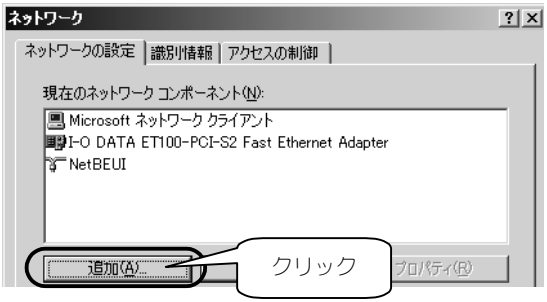
[TCP/IP]のインストール

ここでは、［TCP/IP］プロトコルのインストール手順について説明します。

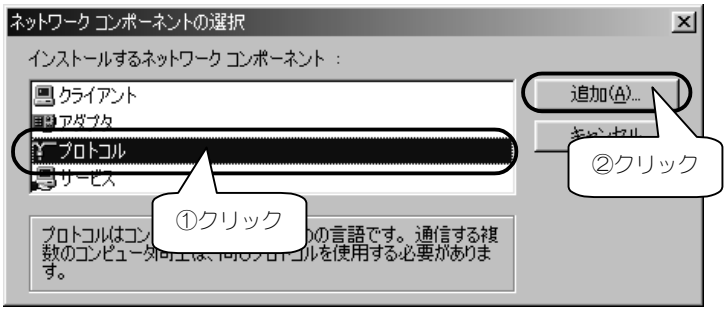
1 [ネットワークコンピュータ]を右クリックして、
[プロパティ]をクリックします。



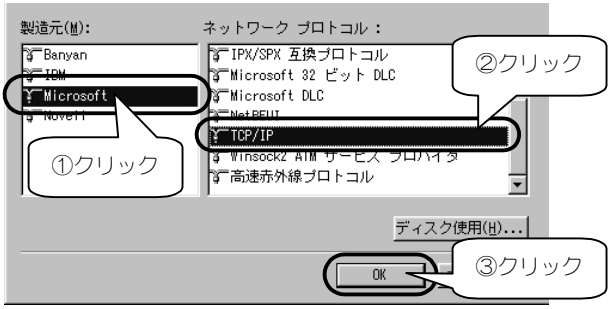
2 [追加]ボタンをクリックします。



3 [プロトコル]をクリックし、
[追加]ボタンをクリックします。



4 [製造元]欄の[Microsoft]をクリックし、[ネットワークプロトコル]欄から[TCP/IP]を選び、[OK]ボタンをクリックします。



5 [TCP/IP]または[TCP/IP->xxxxxxxx]（xxxxxxxxには、お使いのLANアダプタのデバイス名が表示されます）と表示されることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。





［TCP/IP－＞xxxxxxxxx］
は複数表示されているのに、
［TCP/IP－＞I-O DATA ET100-PCI-S2…］
の表示が無い場合は…

【困ったときには】の
128 ページ
をご参照ください。

後は、画面の指示にしたがって処理を進め、パソコンを再起動します。以上で、[TCP/IP]のインストール手順は終了です。

用語解説

10BASE-T [テンベースティー]

ツイストペアケーブル（10BASE-T ケーブル）を使用した Ethernet の通信方式の一つで、最大伝送速度は 10Mbps です。

100BASE-TX [ヒャクベース ティーエックス]

100Mbps イーサーネット接続で使用する Ethernet の IEEE 規格の1つで、非シールドまたはシールドのツイストペアケーブルを使用します。

Ethernet [イーサーネット]

米国ゼロックス社、ディジタル・イクイップメント社、インテル社によって開発されたネットワーク通信方式。
当初この方式は、基礎帯域伝達、CSMA/CD アクセス、論理バストポロジー、同軸ケーブルを使用して構成されていました。後に IEEE 802.3 として規格化され、光ファイバー、広周波数帯域、ツイストペアで運用するリピータなどを使って拡張する追加機能が定義されました。

Mbps *(Megabits per second)* [メガビーピーエス]

1秒間に伝送するデータの単位。
100Mbps は1秒間に 100 メガビットのデータを伝送できます。

NetWare [ネットウェア]

ノベル社のネットワークオペレーティングシステム（異なったプラットホーム間の通信・データ共有を実現するシステム）。
NetWare Core Protocol(NCP)、Internetwork Packet eXchange(IPX)と Sequential Packet eXchange(SPX)のプロトコルを使用します。

NDIS *(Network Driver Interface Specification)* [エヌディーアイエス]

マイクロソフト社と3Com社が開発したネットワークインターフェイスカードおよびデバイスドライバに関する仕様。

仕様

準拠規格	IEEE802.3/802.3u
転送レート	10Mbps/100Mbps
インターフェイス コネクタ	10BASE-T/100BASE-TXポート（RJ-45）×１
伝送方法	ベースバンド方式
アクセス方法	CSMA/CD
消費電流	DC+5V±5%…最大120mA
使用温度範囲	0℃～50℃
使用湿度範囲	20%～80%（結露しないこと）
LED	10,Act,100
外形寸法	120（D）mm×38（W）mm （スロットカバー含まず）
質量	約44g

PLANTコールセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトウェアディスクのシリアル No.
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.jp/support/
「PLANTコールセンターお問い合わせ」内のフォームを使用して、E-Mailをお送りください。

■郵便

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地　ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
PLANTコールセンター「ET100-PCI-S2」係宛

■電話

電話番号　金沢　076-260-3644
東京　03-3254-1144
受付時間　9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

■FAX

FAX 番号　金沢　076-260-3360
東京　03-3254-9055
宛先　株式会社アイ･オー･データ機器
PLANT コールセンター「ET100-PCI-S2」係　宛

本製品に関するお問い合わせは、PLANT コールセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.jp/lib/

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　　〒920-8513　　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「ET100-PCI-S2」 サービス窓口　　宛
電話番号　　076-260-3663
受付時間　　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

■ご注意

●インターネットによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

保証について

■保証期間

保証期間は、同梱の「ハードウェアシリアル No. シール」に記載されています。
保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

●原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
●修理品にはご使用の環境や現在の状態（『PLANT コールセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
●保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
◇保証書がない場合
◇保証書の所定事項が未記入の場合
◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
◇落雷などの事故による破損の場合
◇本製品を改造した場合
● 保証期間後は有償で修理いたします。
製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
● 修理品送付先

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地　アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「ET100-PCI-S2」 修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

● 修理品納期問い合わせについて

受付窓口　「ET100-PCI-S2」 サービス窓口
電話番号　本社　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。

ET100-PCI-S2 取扱説明書
2001.Dec.25　103584-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町３丁目１０番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。